京城日報
八日夕刊

定價　本紙一部金二錢五厘　一ヶ月金五十五錢　三ヶ月分前金一圓六十錢
廣告料　五號活字十六字詰一行金八拾錢
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社

○大統領出兵案提出

米國大統領ウヰルソン氏は上院に對し義勇兵召集歐洲出兵案を提出せり（桑港電報）

◎伯剌爾怒る　獨逸に對し戰を開かん

伯剌爾汽船パラナ號は獨逸潜航艇の爲めに擊沈せられ三名の伯國人溺死せる爲め同國の人民激昂の極に達せり伯國政府は多分獨逸に對し宣戰を布告すべし（紐育電報）

○玖馬獨逸間の危機

ハヴアナ來電＝玖馬大統領メノカル氏は議會に教書を送りて玖馬と獨逸との間に交戰狀態成立せる事を宣言せん事を要求したり（紐育電報）

○宗教上の階級撤廢

露都來電＝假政府は從來の人種宗教等に依る階級別を撤廢し自由國に在りては國民總てが公民權を有するを以て特に宗教が人種に依り階級を差別し國家の待遇を異にすべきにあらずと公布せり（哈爾賓特電）

○中橋派告發さる

金澤市に於ける政友會候補者中橋徳五郎氏の運動員三十四名選擧違反事件にて告發されたり（東京電報）

○函館の違反行爲

函館にて後藤内相の演説筆記に成る『政黨政策と道德』を題する印刷物を配布したる衆議院議員候補者あり其筋に於て嚴重取調中（東京電報）

○學位授與式擧行

文部省にては嚢に東京醫科大學教授會に於て論文審査の結果醫學博士の學位を授與すべき資格あるものと決定したる高橋章、今村阜稍、小澤修造、小幡是清の四氏に該授與式を擧行すべし（東京特電）

○鮮銀總裁歸鮮

美濃部鮮銀總裁は八日正午入港の高麗丸にて釜山着同夜十一時發列車にて京城に向ふ（釜山特電）

○岡野博士釜山着

法學博士岡野敬次郎氏一行は八日正午入港の高麗丸にて釜山着同夜十一時發列車にて北行すべし（釜山特電）

○神戸會議所會頭

神戸商業會議所會頭田村新吉氏副會頭に本多一太郎菅音次郎の兩氏當選せり（大阪特電）

◎露戰局の危機

露國駐露支那公使の最近電告に曰く露國の戰局は今漸く定り已に各國の新政府に對する承認を得て目下積極的の善後策を講じ以て秩序の恢復に努めつゝあるも唯た戰局上に於ては非常の危機切迫せり獨逸は露國の内訌に乘じ皇室黨と聯絡して一直東部戰場に驀進するの戰略を定め大抵二週間内にはリガ附近に於て一大戰起る可く期待さる現に露新政府及一般社會に非常の恐慌を來し極力戰爭の準備を爲しつゝあり露國最後の定局は此の一戰後に在る可けれ支那の對聯合國方針は暫く觀望方針に出づるを可とすべし（北京）

◎在支獨人裁判權

在支獨人の裁判權に對し普通民刑事件は和蘭領事の管轄に歸せしむると其他の安寧治安に關する重大事件は支那裁判に附する事に決定せるを以て支那政府は新に獨人審理條例を起草し内亂、外患、機密漏洩、國交妨害、强盜、殺傷、交通妨害等の十餘種を特定して之れを地方審判廳に於て審理せしめ其地方廳なき者は司法或は司法警備處に移す事とする由なり（北京）

◎張督軍悟る　汪特使の談内容

汪赴日特使は歸京の途次奉天に於て張督軍の懇請に由り特に其出發を半日猶豫して該督軍と會談を遂げたるが其内容を洩れ聞くに元來張作霖督軍は大體に於て元より親日方針を取り來れるも其胸中の奥底に於ては猶多少の疑惧ありて其方針の時に浮動する處なきに非らざれば不動不易の最後方針を定むる爲め思想の穩健老成にして日本通なる汪大使氏の這般來奉を幸として汪氏の意見を叩き且つ日本朝野の對支滿蒙の輿論及び最近の日本國情等を聽取せんと期したる者なり而して汪氏は先づ近般の赴日に於て日本皇室及び朝野官民より受けたる意想外の優遇は實に自分の非常に光榮とする處なる事を陳べて後支那國民は久しく日本を誤解せり自分は再次日本に留官して能く日本通を以て任せる者なるも猶此の誤解者の一人たるを免れざりし處今度と云ふ今度は自分等の全く誤り居たりし事を了解したり今後支那官民は一切舊來の感情を擲棄して日支親善の大道に向ひ驀進す可し此れ或は遲きの感あるも其培養努力を懈らざる時は猶充分の收穫を擧げ得て日支兩國の慶幸たる可し今貴官の督する滿蒙は所謂特別區域なれば特に此の大方針に由りて鋭進し以て日支親善の模範を全國に示さるゝ可からず云々汪氏の此の勸説を傾聽せし張作霖氏は膝を打つて貴論誠に然り今日の計は日支親善の外何物もある事なし鄭家屯事件の如き今更ら汗顏に堪へず今後は一層の愼重注意を以て必ず日支大親善の實を擧ぐるに努む可き旨を明言したりと（奉天）

◇支那の植樹節（黎大總統の手植）

支那植樹節の典禮は民國となりて始めて設けられしも袁世凱總統時代には大總統の親臨なかりしが黎大總統は四月五日淸明の日に於て内務農商の兩總長を始め文武百官を從へ親ら天壇に臨み植樹の式を行へり、是れ黎總統が植林に意を注ぎ以つて一般國民に勸め重ずべき事を知らしむる爲なり、寫眞は當日天壇に擧行せる植樹節の光景にして×は黎總統なり（北京）

◎總督出發

既報の如く長谷川總督は宇佐美長官帶同、高橋武官神田秘書官ナ嶋副官及び藤波通譯官等の隨員と共に八日午前八時二十分發特別列車にて西鮮地方巡察の爲め北行の途に上れり

▲旅程　長谷川總督は宇佐美長官以下を随へ西鮮地方巡視の途次八日午後六時二十分著列車にて新義州ホテルに投宿九日義州へ往復し十日新義州を巡覽する筈（新義州）

◎秋山軍司令官下仁

軍司令官秋山陸軍大將は八日午前八時五十分南大門驛發の列車にて仁川へ向へり

◎安東最近經濟

朝鮮銀行安東支店の調査に依れば去三月中の經濟狀況は左の如し

輸出の大宗たる豆粕雜穀等は内地よりの注文引續き入込むに拘らず鐵道輸送力依然貧弱なるが爲め相變らず取引を阻礙せらるゝ所ありしも中旬以降は輸送力幾分增加せるものあり且つ全月に亙り銀相塲漸落を告げし爲め有利なる商内も少からず下旬解氷期に入りては船積み輸出をとして豆油雜穀等の取引增進し眼先河丹豆出廻旺盛を豫想し

△市況漸く活躍の兆あり　昨秋の蠶絲は上海市場需要勃興に伴ひ相塲高調を辿り下旬米國輸出旺を氣構へか塲急落せしも昨秋の飢作著しく不良なりしを以て既に在荷薄く盛まりたる取引乏しきか故に市場に格別の影響なく精米業等は奥地移出大勢に兌れたるを失はざりしも露國革命の影響に依り下旬東淸鐵道輸出力杜絶を傳へ北滿向取引には多少支障を感ぜしが内地相塲强含みの爲め當業者は左して悲觀せざるが如く木材界は引續き相塲高騰し滿洲各地の需要多きに製材業者孰れも繁忙を極め活氣横溢近年稀に見る所なり

△輸入品取引は銀相塲の軟弱に拘はらず幾分不味を感ぜざるに非らざるも支那側概して懷合好く購買力衰へざるを以て取引敢へて不活潑ならず商况斯くの如くなるが故に各方面共々資金の需要を喚起し就中豆粕雜穀木材等の輸出資金は輸送力不充分の結果勢ひ膨脹を免れずして稍々轉迅速を缺ぐの嫌なきにあらざりしも而かも回收澁滯を來す事なく殊に月末に及びては豆粕豆油等の輸出資金需要相當增進し金融繁忙を告げたり（安東）

◎釜山管内戸數

釜山府管内に於ける三月一日調戸數人口及び國籍別は左の如し

國別	戸數	男	女	計
内地人	七、三三三	一四、九五二	一三、九四〇	二八、九四二
朝鮮人	七、四五四	一六、九九九	一五、六五九	三二、六五八
支那人	三六	一三六	九	一四五
希臘人	一	一		
佛國人	二	二		
英國人	六	六	九	
米國人	一	一		

因に昨年同期の内地人及び鮮人は

	戸數	男	女	計
内地人	七、九六六	一六、四九六	一五、六四三	三二、一三九
朝鮮人	六、六四四	一四、七五七	一三、三三八	二八、〇九五

なりしを以て内地人は二千百九十七人を減じ朝鮮人は四千四百七十四人を增加せり（釜山）

◎歐米鐵道視察

南滿鐵道株式會社員工學士桑島信司氏は過般來東上中なりしが今回社命に依り歐米各地の鐵道事業を視察をする筈にて七日午前さくら丸にて渡鮮直に十時半發北行列車にて長春へ直行西比利亞線により渡歐の途に就けり

【仁川】

▲小船給水請負　仁川港に於ける船舶給水は從來木村組に請負ひしめ居りしが是主として西洋型汽船の如き大船に限られたる狀態なりしより今回京畿道廳にては小船に對する上水の供給請負方を仁川水產會社と本年四月一日より仁川築港竣工迄契約したるが其の内容は給水すべき小船は漁船、帆船、通船、戎克等にして給水位置は第一號水栓は港町沿岸北端附近第二號水栓海岸町二丁目穀物協會前海岸の二箇所にして給水代價一斗に就き一錢以內と然して該代價は風雨晝夜に依り增徴せらるゝ事無し且つ干潮の時たり共之が給水を拒絶する事を得ず請負人は給水栓毎に一斗入容器及び附屬具一組以上並に移動的の張小屋を設備すべく使用人は總て健康體の者たる可く傳染病の症候ある者を使用する事を得ず其他請負人の責任を明らかにしたる契約にて小船乘組員の便多大ならんと

▲稻荷神社の例祭　仁川稻荷神社にては來る九日末社稻荷神社の例祭日に付き午前十一時祭典執行する由

【江華】

▲江華郡の機業　京畿道江華郡にては近來河帖、松海の二面が全部の半數以上を占めたるより同郡織物組合は右の兩面を中心として極力指導奬勵を爲したる結果同郡良道面仁山里に於ては客年秋季以來著しく進歩して現に改良織機三十餘臺を有し大正五年中產額は同里のみにて一萬五千餘圓に及べり其他仙源面、兩寺面に於ても著々始業の準備に取掛れり

【平壤】

▲傷病兵慰問金完結　平安南道内に於ける聯合國傷病兵慰問金に付き官吏側の出金額は已に集金完了し民間側の募集も全部完了し應募額一千八百三十圓に達せり尙出金者中最多額なるは鎭南浦中村精七氏の五百圓同久原製錬所長小瀧元司氏の百五十圓なり

▲平南の牛乳調　平安南道内に於ける乳牛は三十八頭にして種類はホルスタイン、エーヤシャン、メルタールなるが大正五年六月より同年十二月に至る販賣高二百五十九石九斗一升八合なりと云ふ而して一合の價六錢なり

▲學校教員任命　鎭南浦公立尋常高等小學校長小川義人は鎭南浦公立高等女學校長事務取扱を鎭南浦公立尋常高等小學校訓導小堀三郎及び笠井義雄の二氏は鎭南浦公立高女教諭に鎭南浦公立普通學校訓導田川四郎は鎭南浦商工學校教諭に何れも四月一日付を以て兼任の辭令ありたり

▲平南の棉花取引　平南道に於ける大正五年六月より大正六年二月までに於ける棉花の取引額は百六十九萬八千八百九十九斤にして眞池洞鎭南浦鼓驛中和よりの各驛より搬出せられたるものなり

【鎭南浦】

▲浮標の回漕　支那營口築港工事使用の目的にて鎭南浦より十餘隻の浮標を廻漕さるゝ由なるが内五隻は既に二三日前同地に向ひ出航したり

▲南浦電氣近狀　鎭南浦電氣會社三月末電燈取付燈數二五五四燈にて十燭換算四四六五燈需要戸數七五九戸昨年同期に比し五百四十四燈の增加なるが之近時著しく南浦人口の增加に伴ふものにして亦一面戰亂の爲め石油の暴騰せるによるものなり動力として久原製錬所に送電するもの晝夜を通じ一箇月三萬キロワツト（一キロワツト一錢四厘）にして其他精米業者に五馬力なりと

▲南浦汽船近況　大同江沿岸を獨占的に航行せる南浦汽船台社は四五月米穀の出廻に際し船腹不足を告げ荷物の回漕不自由なるより來月上旬より和船一隻五十噸内外のものを四五隻新造し之れが補充をなし漸次增船の計畫なるが本年は昨年に比し新航路の增加と共に旅客荷物の取扱增加したるため營業成績は頗る良好にして昨期六分の配當なりしも今期は六分五厘程度の配當をなすべく其餘の利益金は假却準備金として積立てをなすべき模樣あり來る四月十五日頃株主總會を開催すべしと云ふ

▲南浦水產水揚高　鎭南浦水產會社三月中總水揚は三千四百二十九圓二十九錢にして目下大同江沖合に於て漁獲しつゝある魚類の主なるものはエビ、タラ、カレヒ、ボラ等にして釜山統營木浦より移入するものはサバ、鰆、鯛、本ボラの類多く昨年三月に比し六百六十圓餘の水揚增加を示せるもとは元產地の價格騰貴に原因するものなりと目下出漁船は十隻にしてシク島沖合に於て延繩漁に從事しつゝあり四月中旬に至れば鮟鱇網四十隻の出漁を見るべく斯くして初めて南浦の漁期に入るものなり

▲經學院講士來南　本道經學院講士呂光鉉氏は四月十六日來南午後一時鎭南浦公立普通學校に於て講演をなすべく中野府尹は四月五日道府參事各町里長に宛聽講者勸誘方を示達したり

▲自轉車商組合設立　鎭南浦自轉車商は從來各自競爭的に販賣を繼續し來りたるため昨冬破產者を出したるあり斯くては相互に不利益なるより今回同業者相謀りて組合を設立して利益の增加を圖り一面競爭亂賣防止することゝなし組合長には相馬福三郎氏を選定せり

【馬山】

▲遊廓敷地決定　多年の懸案となり居りし馬山府に於ける遊廓敷地は民團當時新馬山の中なる荼屬洞に豫定し同地に數千坪の土地を購入して當さに一團とかす筈なりしも其後當府の狀況一變し々不况に陷り結果料理屋、藝妓、酌婦等の數も減少したるを以て遊廓獨立問題は何時となく立ち消への姿となりたる折柄民團は廢止となりて其所有財產は悉く府及び學校組合に引繼がれ隨つて遊廓豫定地の如きも遂に學校組合財產中に讓渡することゝなりて今日に至りしが昨春總監部令を以て料理屋組合、席貸業及び藝娼妓取締令發布の結果是非遊廓を設定せざるべからざることゝなりしも決定せる土地無き結果舊馬山を假遊郭地となせしも此程府協議會に於て民國時代の豫定地を學校組合より借り受くる事となりたり

▲入學式　馬山鎭海兩地に於ける本年尋常小學校入學兒童は何れも四日入學擧式も濟みたり

▲馬山の記念植樹　馬山府にては三日神武天皇祭日を卜し例の通り學校生徒を初め府尹及び廳員警察署員府協議員學校組合議員、生徒父兄等背面の大谷山に登山記念植樹を爲したり又鎭海にても同樣生徒の外に東郷司令官、古川要港司令官、佐野參謀長、大坪管理者其他民間有志千餘名鎭海神社境内に植樹を行ひたり

▲三月中の郵便局　馬山郵便局三月中の現金取扱高は受入十八萬五千八百一圓拂出十八萬六千百十二圓計三十七萬一千十三圓に達し又特殊郵便物の出入總計は小包三千八百七十六個他の特種郵便物出入總計六千二百七十七個前年同期に比し七百七十七個を增し七十七個前年同期に比し百二十二個を增加せり

▲竹村判事送別會　咸興地方法院部長に榮轉せる當馬山支廳首席判事竹村昌計氏は十日出發赴任に付當地の官民有志百餘名は五日望月樓に盛大なる送別會を開催したり

人事消息

▲三宅篤一氏（理學博士）入京中八日午前出發
▲和田四郎氏（新義州支廳判事）七日夜着赴任
▲李乘武子▲趙東潤男　七日午後仁川へ
▲中井簡太郎氏（三井物產社員）八日朝入京朝鮮ホテルへ
▲田中汎政氏（朝鮮無煙炭社員）同上天安後へ　七日
▲小畑亮一氏（第七十八聯隊附步兵少佐）七日朝内地より釜山著
▲川崎廣太郎氏（鐵道局參事補）同上
▲廣瀬猛氏（第十七聯隊附步兵少佐）七日夜内地より釜山著同十時三十分發列車にて北行
▲賀田金三郎氏　七日夜釜山發内地へ
▲川口利一氏（久原社員）七日夜内地より釜山著同夜北行

逐鹿夜話

▲前回の總選擧に支那革命黨の領袖の推薦狀を配布した候補者があつたが今度茨城縣から名乘りを揚げた米國歸り桑島壽雄氏の推薦者中には米國大統領ウヰルソン氏を始めカーネギー、ブライアン、ルート諸氏の署名がある之れでは孫文、黄興氏等以上に世界的になつて居て面白い而して此の先生が例の飛行機で運動をやるから益々振つて居る

▲大阪では選擧運動避けの一方法として西區區會議長筒井氏を始め同區の有權者三十名が申合せて去る三日大阪を出發し關東見物の旅行に出た等は洒落れて居るが又大阪では『某氏に投票の方には特に一割引』と云ふ看板を掲げて直ぐ取外しを命ぜられた割烹屋があつたさうだが地方でも追々此手の珍看板が現れるだらうとのこと

▲政友會の高島順作君が此間糸魚川で政見發表演説會をやつた折同志七郎君が應援演説に出かけた迄は好かつたが演壇に上ると『ソラ鎌子の叔父さんが來た』といふので土地では餘程ワーツといふ人氣押すな押すなで會場も破れんばかりの盛況處が同君妙に繰つたい氣持で『消き一番』と張出してからに兎も角も氣焰を擧げたが何でも大分汗を浴せられたさうだ

▲衆目の集まる金澤市憲政會候補永井柳太郎君が一般に配布せる宣言書其文章が不穩の文句を羅列し居る爲め金澤署にて取調中だつた相な永井氏及び三新聞紙は愈々六日治安警察法にて告發されたと健さ逆つて金澤から大分火の手が揚るのだらう

▲前橋金澤と云へば直に選擧の激戰地を連想するが今度も兩市とも相應の騷ぎをやるらしい前橋市の有力者は舊入候補でお互に顏を赤め合ふのもツマランといふので今回は一切外來お斷はりの決議をしたのは宜かつたが市內在住者中何人も打つて出るものが無いには閉口した結局官太郎君を押し立つることにしたが本人が承諾しないので大分手古摺つた末遂に諾否如何には拘らず投票することになつた

▲處が形勢觀望中であつた秋山定輔君は平田氏擁立と決するや猛然前橋に乘込んで立候補を宣言した恐らくは大隈竹越以上の激戰を爲るだらうとのことこれも面白い

堪忍袋の緒を切って

獨逸に宣戰を布告した米國は先づ何んな手段を採るか

米獨は愈よ開戰した。米國大統領ウヰルソン氏は六日午後一時十三分を以て宣戰布告に署名したとあるから米國は

□**愈よ猛然と** して起つた譯である、併し去る二月八日の對獨國交斷絕以來何度も〳〵正義人道を盾に獨逸と交渉を重ねた米國の忍耐も武器に訴へるものであつたがこれから愈よ

□**戰時の行動** をとるとは見物である、當局を見て某武官の曰く『米國が愈よ堪忍袋の緒を切て亂暴な獨逸を取締めやうと決心したのは無理もない事である。これまで永い間の押問答で

□**獨逸は頭を** 叩げるかと思ひの外、あれほどさん〳〵に馬鹿にされては大米國の顏が立つまい。獨逸の見込みは米國を向ふに廻して一向に差支御坐らぬといふ態度。米國たるもの此の際大に日頃の腕前を試むべきである。われ〳〵日本人も豫て聞き及ぶ

□**米國軍人の** 武勇の譽れを張目して見たいものである、併し假令米國が戰時の行動に出づるとしても先づ第一は海軍が出掛けなければならぬ。米國は名にし負ふ世界第三位の海軍國である、あの

□**尨大な艨艟** が堂々大西洋の波を蹴つて押し出すからには大概の者は縮みあがるべきであるが目下は肝腎の敵艦隊が出て來ぬのでこれでは有望の米國も砲彈の送り場所があるまい　而が獨逸の艦隊相手ならば目下

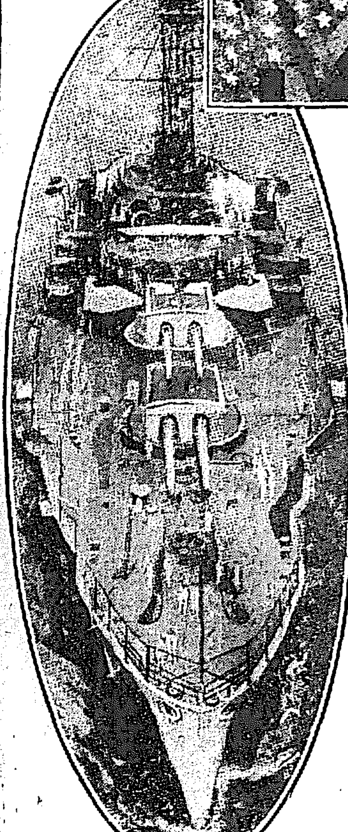
□**北海封鎖中** の英海軍だけで充分である。米の海軍が參加して見たところで格別のこともなからう要はたゞ獨の潜航艇狩り位のものであらう。潜航艇を悉くやつつければ獨の潜戰が破れるのであるから大に聯合軍側に有利となり

□**平和の時期** を早めるかも知れぬのである次に米の陸軍は今の歐大陸に向ふとすれば左程澤山な兵は出來まい。中にはローズヴェルト氏のやうな武勇な人が義勇兵を募集して出かけて見たところで二箇師團や三箇師團の兵では歐洲の

□**戰局を左右** するには不足であらう。斯ういふ風に打算して見ると餘り軍事上には有力な後援も出來まいが茲に唯だ一つ非常に有利なことがある、それは米國がこれから大に財政上の援助を與ふることである。米國は今や世界の大成金國

□**其の富力は** 日本の十六倍にも及ぶといふのであるからこれで聯合軍を援助しては獨逸側もたまつたものではない。それに從來米國から中立國へ送つた貨物の如きも間接に獨逸に輸入されたものが斷然禁止されることになるから愈々獨逸は困らざるを得ない……兎に角獨逸のやうに

□**人道に背き** 世界を敵としては早晩自滅するの他はない。假令外敵が侵入せざるまでも國內の內亂などが起らぬとも限らぬから……



◇進め！獨逸へ
（上）米國大統領ウヰルソン氏
（下）米國戰鬪艦紐育號

高麗丸、六連島沖にて汽船萬壽丸と衝突す

七日夜下關を解纜せる聯絡船高麗丸は同夜十時三十分六連島沖に於て博多より石炭を積載して備後國高根島に向け回漕中なる萬壽丸（三八〇噸）の左舷船首に衝突し萬壽丸は多大の損害を被りし爲め應急修繕中なるが割烹人野上某は頭部に負傷せり高麗丸は損害輕微にして八日午前零時五分釜山に入港せるが同船には岡野法學博士乘船し居れり　從て午前釜山發の急行列車には內地よりの旅客郵便物は連絡せず（釜山特電）

我が憲兵と婦人銃殺せらる

本月六日午前十一時三十分山東鐵道沿線轄村驛に於て我が憲兵一名婦人一名支那人の爲め銃殺されたり（濟南特電）

南山公園の櫻樹を八本まで 切り倒した者がある＝目下嚴探中

▲公園地の樹木や其他街路樹等を折つたり切つたりする事は甚だ惡い事で當局のみならず一般住民にも非常な惡感を起さすものである公德心と何とか今更八ケ間敷く云ふ迄も無く已に解り切つて居る筈だのに今日に至る迄斯る犯罪が行はるのは困つた事である　▲南三日前夜の事南山公園の櫻樹を八本迄も切り倒した者がある櫻は徑二寸餘もあるもので何か鋭利な刃物で切つた跡が見ゆる此れから將に爛漫たる花を飾うとする矢先かゝる惡戯をされては當局でも默過する譯に行かぬ　▲彼の南山は半面は府の公園地で他は保安林と成つて居る一本の樹でも切るのは法が許さぬ公園の櫻や其他街路樹には多大の經費を拂つて育てゝある事を忘れてはならぬお互ひの損失である　▲兎に角當局では此犯人發見次第嚴重なる處罰に處する方針だから此際一般の注意を望むと當局者は語つた

村會議員に博士を推薦す

京都府愛宕郡下鴨村にては村會議員に京大教授市村博士を推薦せり（大阪特電）

十八歲の鮮人 僞造文書で八百圓を騙取す

京城貫鐵洞　明浩は當昌洞朴春根より一千圓の債務あり之れが抵當物件として同人所有にして西大門町一丁目所在の土地及び建物二棟を提供し其の登記方に就いて明浩は社稷洞住の朴從烈（一八）に印章を託し依賴したるが其後明浩は債務の辨濟を爲したる爲め借用證券等の返還を受け更に其の抵當權抹消の手續を從烈に依賴したる際從烈は抹消申請書を作製して之を横領し本年一月十五日金明浩の使者なりと詐稱し前記の土地家屋を擔保として唐珠洞の趙重植に金八百圓の金策方を申込み翌日竹添町一丁目印章彫刻業村大鐵をして預かり居る明浩の印章と同一のものを彫刻せしめ之れを押捺して借主金明浩趙重植宛にて擔保差入證書及び金八百圓の借用證書、京城地方法院宛抵當權設定登記申請書委任狀一通等文書の僞造を完成し之れを趙重植に交付して現金七百八十六圓を騙取したること發覺して從烈は其筋の手に捕へられ京城地方法院に於て此程懲役六箇月の處分となれり

帆船の沈沒 發動機船と衝突して

去る四日午前三時釜山港を出帆し蔚山郡方魚津に向ひたる釜山辨天通一丁目山宮商店持船發動機船附帆船第二かちどき丸（十九噸船長宮田鐵之助）が釜山港外五六島沖を航行中午前四時頃一隻の日本形帆船進行し來りしより右側に避んとせし瞬間遂に衝突し該帆船は浸水しかちどき丸は停船して乘組員を同船に救助し釜山に引返し五日遭難場所に廻航して遭難船を曳き來らんとせしに既に沈沒し居たるより其旨釜山水上派出所に屆出でたり遭難船は妙見丸（百石積帆船）にして玄米二百叺（五斗二升入）を積み蔚山に向ひたるものにて乘組員は船主兼船頭蔚山郡西生面鎭下里七統七戶李德善（三五）及び船夫高泰鎭（四五）同金正述（三）同金鳳吾（二十）の四名なるが損害は船價四百圓積荷千三百七十二圓八十錢にして人命には別條なしと（釜山）

赤愛總會決定

日本赤十字社總會並に愛國婦人總會は愈々五月三日（赤十字總會）四日（愛婦總會）東京日比谷公園內に於て開催に決定せり兩總會とも皇后陛下の台臨を仰ぎ奉る筈なり

倉庫を破つて 大仕掛の窃盜

群山にては昨年來到る所の倉庫の錠前を壞して侵入し貯藏中なる米及び籾を荷車を使用して窃取する曲者の一團あり被害莫からざる上に其の手段同樣なるより群山署に於て犯人嚴探中此程住所不定の鮮人鄭相淳（三）及び姜日先外二名の四人組を檢擧し嚴重取調べの結果大仕掛にて十數回所を竊取したる旨自白したるより身柄は檢事局へ送らる

五千圓の横領 他人の漁船を賣つて

咸北明川郡西面良北洞荒木孝二方同居與太郞事三山周作（三）は本年一月八日同地中渚吉所有の漁船一隻を附屬品附の儘淸津居住の藤田兵吉に六千五圓にて賣却して代金悉皆を横領消費したるを手初めに三月下旬迄に外數名より漁船數隻の賣買周旋方を依賴され同樣代金を横領消費し尙ほ同地より汽船にて貨物の運送を託せられ數回に其の賃金を横領する等合計四千八百八十餘圓を横領消費したること發見し周作は此程明川警察署に逮擧せられ取調べの上淸津檢事局へ送られたり

共謀して大詐欺

平壤新倉里生れ金炳淳（三）同人實弟金鍾淳（三）黃海道遂安郡水口面務洞崔祖海（三）平北義州邑內生れ韓龍鳳（三）の四名は共謀し京城昭格洞十築哲と共同經營にて安東縣市場通九丁目にて朝鮮特產物の委託販賣業を開始せんと企て其資金名義にて築哲をして三月七日金五千圓を支出せしめ該金は一時新義州平安農銀支店に預け入れて一先づ築哲を安心せしめ置き同月十日四名にて右の金圓全部を引き出して滿洲に高飛びして姿を晦ましゐたりしが蔡哲の告訴に依り官憲にて手配中三月二十七日三名は錦州に潛伏中を牛莊警務署錦州派出所の手に逮捕され六日義州警察署に押送され目下嚴重取調中

御用聞は曲者

滋賀縣愛知郡角井村生れの眞野與七（一七）は京城本町四丁目金子竹治方に店員として雇はれ中三月二十五日午前十一時頃桂洞萩原正記方に注文取に行き家人の不在なるを見て銘仙男羽織一枚を窃取して太平町二丁目本田質店に五圓に入質し二十五日も桂洞大龍長三郞方にて竊盜を引開けんとする所を家人に發見され本町警察署の手に捕へられ取調べの上檢事局へ送らる

一晝夜の山火事

去る四日晝頃より五日晝過迄約一晝夜に亙り全南光州郡瑞坊面山腹より出火し同郡大村面に掛けて山火事あり約百町歩位延燒し人夫數百名にて漸く消し止めしが燒けたる場所は重に松草のみなりしかば樹木の損害なく原因は多分草刈人の煙草の吹殼より發火せしものなるべしと

讀者文藝（一等には五十錢の御禮を呈す）

▽川柳『三』
○三拍子揃うて男身に累たり（一等）　京城西小門外官舍　神崎白樂天
▲下戶富は三杯目には天下取り　龍山　多美郞
▲舌三寸胸に五寸の釘を打ち　京城　上田生
▲一ッ捕につままれたりっ大鈷　京城　二案
▲一ケ月の三ケ月が仲間の兄い分　龍山　小草子
▲三七何の總で盛る燒き　京城　五位介
▲三分間待ちよりも手が先になり　京城　錦平坊

灯ともし頃

平壤ではこのごろ寫眞道樂が非常な流行△從田第一部長から大河內府尹なども竿頭に官民有志間になか〳〵の大天狗ばかりである△ところが這回『山の美人』なる評題が出てあつたあげく衆目一致美人のひよつとこにでもないかうでも無いと凝りに凝つたこに白羽の箭をたてた△由つてこの顏は寫眞美人の評判がありお座敷では笑つたとも泣いたともない博多人形のやうな女だが△寫眞にはこつちからも引張り凧△『山の美人』があつちからもこつちからもとあるからには猛虎嚴頭に嘯くところがよからうかひよつとこ月に吠ゆるところが面白いかと寫眞機かついで汗づく〳〵△中には草臥れた足を撫でながらこれからの課題は『山の神』にして貰はう……△總督の南鮮巡視隨行から歸つた鎌尾武官曰く△南鮮では米のはなしと綿のはなしと繭と山の青くなるはなしばかりを聽かされたがまだ日本內地のやうに名物だとか名產だとかいふものがなかつた△朝鮮もこれからだね……

演藝案內

浪花館 明治町 電話二六〇
▲女俠吉田奈良女 大阪親友派 ▲廣澤虎春特別出演
▲旭旗風（奈良女）須磨の浦風（大和め組まとい（三笑）御前試合（奈良長）橋大尉（虎雄）景淸（虎）雪の曙 豐川利生記 二席（奈良女）

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
△四月六日より提供する新寫眞 ○新派悲劇『勇み肌』 ○喜劇 ○滑稽活劇『ガソスと鎖』……

壽館 京城壽町 電話一〇〇三
▲大刀風（愛光）▲五郞孝子傳 ▲富士の夜嵐（愛花）▲播隨院 長兵衞（愛助）▲大久保三議（京枝）武士道の譽（小里）▲不破數右衞門 花川戶助六 長講二席（愛子）

御成座 電話一九一 帝國之花 第七回替狂言 全十場

有樂館 京城本町一丁目 早川演藝部直營 天然色活動寫眞株式會社特約 ▲大好評の世界一の大喜劇 △四月八日夜間より

壽座 京城壽町 電話五七八番 曾我廼家蝶鳥會一行
△四月九日より第八回替り狂言
第一 申分なし（喜劇）新典劇大活動 カブリヤ 二場
第二 良心 一場
第三 世床 三場
第四 浮
入場料 一等七十錢 二等五十錢 三等卅錢 小供廿錢

軍隊拂下被服類
◎毛布賃貸の御依頼に應ず
其他メリヤス、シャツ、サルマタ、ズボン下
右昨年殘品多數大見切にて販賣可仕候
京城北米倉町 電話千百十二番
メリヤス雜貨卸商 村上商店

和洋家具 增田本店

實用英語夜學會新學期 會員募集!!!
會場 京城旭町二丁目 事務所 同 三九
春陽の砌各位益々御繁盛奉賀候陳は當所工場義去月末竣工し新築中の處今回落成設備完全致し從前より以上迅速に御用命に應じ可申候間倍舊の御引立を御願申上候

朝鮮材鴨綠江材 製材及原木 生松丸太各種
京城古市町 清水製材所

營林廠木材販賣廣告
今回營林廠龍山出張所在庫品を三井物產株式會社に於て一手に拂下げを受け尙直接販賣せしむる事に相成候間多少に不拘御買上げ被成下度願上候
大正六年四月
京城黃金町 三井物產株式會社木材部
同 岡崎町 大二商會本店
龍山營林廠出張所構內 大二商會龍山販賣所

良の藥品と賣藥が揃つて居ます
……御値がお安いです
クラブ化粧品代理店ですから
京城本町二丁目角 古城賣化堂 電話一〇二番 振替七三

內科 小兒科 入院隨意
京城元町 熊野醫院

醫化學器械一式
仁川本町 北島
京城本町 北島

藥種賣藥

支店開設御披露
今般左記の處に支店開業致し候間多少に不拘御用命の程希上候
和洋酒 醬油 味噌 商 明神組商會京城支店
京城若草町 主任 宮本節男 電話二七一番

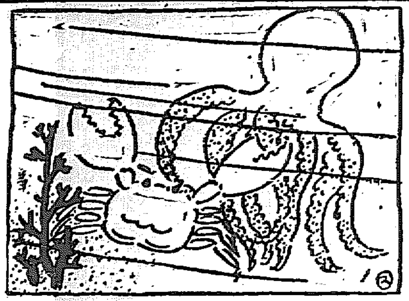
海陸物產 和洋酒 醬油 味噌 商 明神組商會本店
元山旭町一丁目 店主 增田他人 電話五四六番

眼科專門 入院隨意
京城明治町東拓横（電話二〇四番）
江頭眼科醫院
日曜祭日午後二時迄 江頭富雄

……二寸内外に達し……境内に……して……此等の櫻……北を着けるのは最も間も無く來年……て昨年あたりから花を著け本年は爛……として咲き出るであらうとの事

●連絡船上陸客 七日午前八時四十分釜山入港さくら丸一二等客一等（三名）田中況政、米國人二名、二等（四……
七日午後十時十分釜山入港壹岐丸一……

オトギバナシ 小章魚ト大蟹



ある日、海岸近くの海の中で、小章魚と大蟹とが喧嘩をはじめました。負けぬ氣の小章魚と大蟹とは、いさかひの揚句つかみあひをはじめて、大蟹は小章魚の一本の足をはさみ

『これでも降參しないか、どうだ／＼。もう大抵に降參しろ、降參しろ！』

『降參なんかして堪るものか。一本や二本の足を股からはさみ切られたつて、まだ後に七本あるぞ。今に見ろ、ひどい目に逢はしてやるから』と小章魚は大蟹に足をはさまれながら、後の七本の足で大蟹を沖の方へ引ずつて行かうとしますと、大蟹は一生懸命になつて、小章魚の足をはさみ切らうとするのです。と、其處へ知りあひの海鼠がのこ／＼やつてまゐりまして、聲をかけ

『これ／＼、君達は何をしてる。喧嘩だな。喧嘩なら止し給へよ。もう直きに此處は干潟になつてしまふよ。干潟になつたら、人間どもが汐干狩りに來るよ。早く喧嘩は止して干潟にならぬところへ行き給へ。さ、さ、さあ！』

と申しました。小章魚は大きな頭を打振り。

『だつてこの喧嘩が止されるものか。俺はこの大蟹に降參させるまではこの喧嘩はどうしても止さない／＼。』

大蟹の方もふるへ聲で。

『俺だつて止さないぞ。此奴の足を八本が八本とも、すつかりはさみ切つてしまつてやるまでは、雷樣が落ちて來やうと、鯨が仲裁にやつて來やうと止さない／＼。此奴なか／＼失敬な奴だから、思ふ存分懲らしめてやらなくつちや承知が出來ないんだ。干潟になつたつて構ふものか、人間共がやつて來たつて構ふものか。』

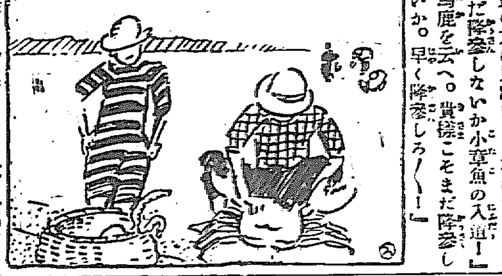
海鼠はかう云はれて呆れてしまひ、

『さうか／＼、それでは仕方がない、まあ／＼勝負のつくまで一生懸命にやり給へ。そして人間に捕つて、籠の中に入れられて陸へ持つて行かれてからに、御飯のお菜になり給へ。俺はこんなところに永居は御無用、どれ沖の方へ逃げませう。御兩君それでは失敬。』

と云つて、さつさと沖の方へ行つてしまひました。小章魚と大蟹とは、海鼠の方は見向きもしないで、

『まだ降參しないか小章魚の入道！』

『馬鹿を云へ。貴樣こそまだ降參しないか。早く降參しろ／＼！』



『何だ。貴樣のやうな奴に降參するものか。此奴が／＼。』

と一生懸命に喧嘩をつゞけてをりました。するとそのうちに、とう／＼其處が干潟になつてしまひました。干潟になつても双方ともやはり喧嘩は止さないで、取つくみあひをしてをりました。すると、汐干狩りの人達が、あちこちからやつて來まして、

『ヤ、章魚と蟹と喧嘩をしてる。捕へろ、捕へろ。干潟になるのも忘れてしまつて、喧嘩をしてるとは、どちらも馬鹿な奴等だなア』

と云ひながら、小章魚と大蟹とを無理に引分けて、下げてゐた籠の中に入れてしまひました。小章魚と大蟹とはやつと氣がつき、

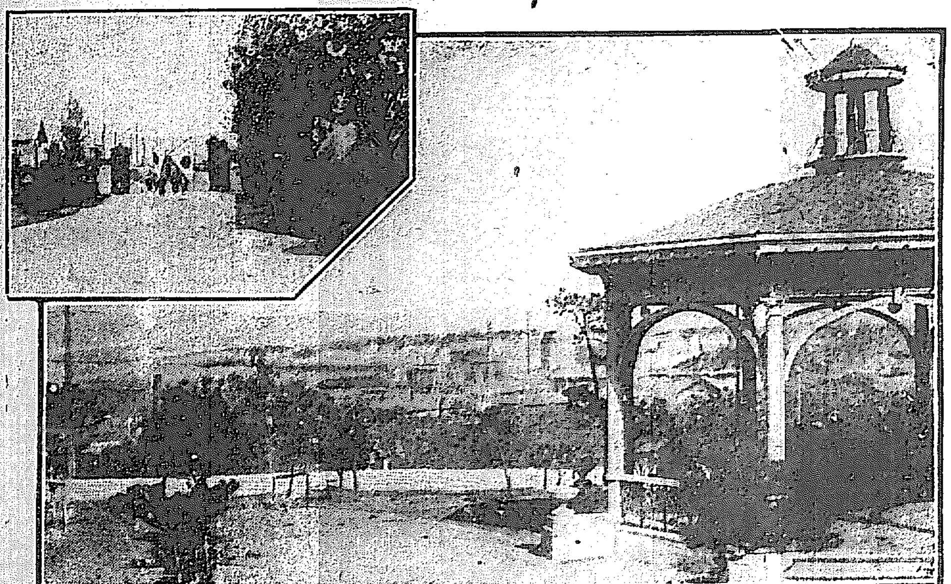
『しまつた／＼。大變なな／＼』

と云つてうろたへ出した時はもう遲かつた（をはり）

●老婆電車に觸る 八日午前十時二十分頃京城電氣會社の龍山發東大門行七十二號電車が南大門通二丁目を進行中附近の鄭姓女（六〇）が車前を横切らんとして電車に觸れ右脚の踝上を骨折し共愛會醫院に連れ行き應急手當を加へたり

▲慈姑のきんとん 慈姑の皮をむき煮たつた湯に入れて茹で吹き出たならば水洗ひをして目笊にあげておきます別に薩摩芋の皮をむいて二分くらゐの輪切りになし水をつけてあくぬきをしてから熱湯に入れて茹で柔くなつたら鍋にうつし砂糖と鹽少しばかりの酒を加へて煮まぜながら煮て柔くなつたら裏漉しにかけておきます、さきに茹でておいた慈姑を鍋に入れて水を加へて中火にかけ煮たつたところに裏漉しにした芋を加へよく煮まぜて底の方からかきまぜながらほどよく煮つめて鍋をおろし冷めてから皿にもつてたべます、その割合は大粒の慈姑十個砂糖八十匁酒五勺薩摩芋……

滿洲視察寫眞帖（六）



（大連市電氣遊園）（大連郊外星ヶ浦遊園）

明君道中記 第百九席 田邊南龍口演

棟梁宅兵衛は與三郎に對ひ 宅『誰しも都合と云ふものはあるから、都合が惡ければその譯をしねいな』與『何、實は俺は駄谷村の植木の旦那に大變可愛がられて居りますンで』宅『それは一寸聞いたが』與『俺がブラ／＼して居た時植木の旦那がお目にかゝつてね、何で居るのかと斯う云ふンで、二三日仕事をしませんと云ふとそれなら俺の所へ來て遣つてくれ、急ぎじやアねえ、外の者をつれて來ないで貴樣一人で來と仰しやるから、それでね俺は何うかお願ひ申しやすと云つて、實はね俺の樣な二才野郎には一寸荷が重過ぎやすがね茶座敷を造へろと云はれて、一度は斷つたンだが先方が茶人で指圖をするから其の通りに遣れと云ふもンですから、それでマア一人で行つて毎日仕事をして居りますンで』宅『そいつは結構だ植木の旦那がそれ程汝を愛顧にして下さるのは俺も此まで仕込んだ甲斐あつて嬉しい、だが世の中にはそう云ふ事は又とあるべき事でねから植木の旦那に話をして少しの間暇を貰つて行つてくれ、若しも又何うしても仕事に行けなけりやア頭數だけ揃へれば宜いんだから始めだけ行つて遣つてくれ、さうすれば跡は俺が何うでもするから兎も角一日顏を出してくれ』與『それが何うも何んにも他に誰も居ねもんですからコンとには一つ他の者を連れて行つておくんなさい』宅『だから永く行つて居なくとも頭數だけ揃へれば宜いのだと云ふ事よ、一日行つてくれゝば何うでも跡の處は都合をするから、汝が話しに行けりやア植木の旦那に俺がお願ひ申さう、俺も生涯一度こんな宜い仕事を受合つたので是迄仕込んだお前の事故是非連れて行きてね、一日か二日の處をお暇を願ひますと云やア彼う云ふ解つた旦那だ、暇をおくんなさらない事はなからう、俺が行つて話しをしやう』與『エー何んでございます、植木の旦那は彼あ云ふ方で、私が行つて話をしても宜いですがね、まだ外にチト都合の惡い事があるンで』宅『何んだ、その都合の惡いのは』與『マア棟梁、そこをね何うか一つ』宅『判らねえ奴だな、何んで此に都合の惡い事があるのだ』與『マア仕方がございません、お話しをいたしますが棟梁、笑つて下すつちやアいけませんせ、此の植木彌右衛門大盡のお孃さんにお稻さんと云ふ方がございませう』宅『ウン、それは此の宇都宮でも一と云つて二と下がらねえ美人だ、俺も知つて居るよ』與『彼のお稻さんが江戸へ行つて暫く御殿奉公をして居たところが身體が惡くつて下つてお出なすつたので』宅『成程』與『俺が一人でセツせと仕事をして居ると紙を嚙んで打付るものがあるンで、何をつまらねえ事をするのかと思つて見ると、お孃さんだ、貴下お冗談をしちやア叶けません仕事をして居る處でそんな事をすると邪魔になつて叶けませんから、何うか廢して下さい、お孃さんなぜだねと云つた處がね、與三さん遠うか俺の傍へ來てね、妾はお前の事を想つて居るのにお前は少しも悟つてくれないね、お前は職人のやうでなくつて人柄が宜い』宅『ヤイ／＼馬鹿にするな、汝の親方の前で自惚を云ふ野郎があるか』與『自惚じやアないのですよ話しをしろつて云ふからするので、そこでマア御目次第もねわけなンですが、お稻さんと俺が宜い仲になつたと思召せ』宅『此野郎、宜加減にしろ、油斷も隙も出來ねえ野郎だ、然しマア然う云ふ事になつたなら先へ寄つて何んとか話しを附けて遣らうから決して心得違ひをするな』と宅兵衛は意見をいたしました

太鼓と笛と馬と木村屋パンがうちの坊やのお友だち（京城明治町 電話二八七〇）

入院隨意 胃腸病院 京城南大門通二丁目七番地 電話一六五九番 院主 佐々木杏造

毛皮なめし並に仕立 鳥獸剝製調進販賣 鳥毛 萬毛皮高價買入れ 鳥獸剝製標本 京城本町二丁目 樽元商行 電話長二〇六九 振替京城二四九九番

花柳 梅毒 豫防品 本品は上等ゴム製にて柔軟且丈夫なれば梅毒淋病を絶對に豫防する効あり衛生上の必要品也 ▲上製十個四十錢 ▲特製十個六十錢 ▲女用七十錢 送料各八錢 東京北品川町百五十四番地 日新舘製劑部

四月十日 九星 舊曆二月十九日壬午 本命四綠 鬼 平 友引

▲四綠 義理づくめの事有る日 新事見合 北方は吉 ▲五黃 毎にならぬ事有る日 新事手控 ▲六白 平調の日 午前不印午後は吉 ▲七赤 魅され損の事有る日 新事手控 ▲八白 虚談の事有る日 新事手控 ▲九紫 敢入よき日 轉居 入學 婚禮 等吉 ▲一白 愉快の日 轉居開業等皆吉 ▲二黑 大なる望の事有る日 新事手控 ▲三碧 確實の日 轉居 行商 入門等皆吉

印刷用附屬品一切 印刷用インキ製造 初田活版製造所 京城太平通一丁目 電話一四〇九番 振替京城四一六三番

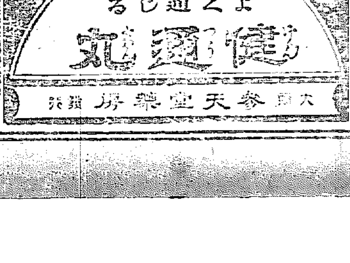
印入專門 伴天 若宮染工場 京城南大門通三丁子屋前（京城魚市場隣り）電話二八五七番

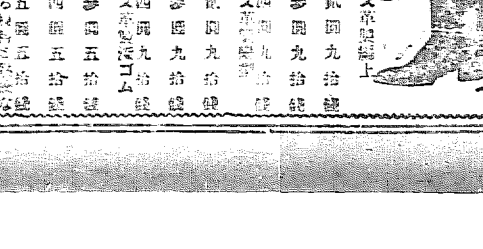
登録商標 煙草「壽島」專賣所 東京本所二の橋角 ○見本は郵券十二 關西總轄支店 大阪市東區久寳寺町四心齋橋筋 大阪 神戸 京都 名古屋 門司 博多 横濱 水戸 小樽 函館 大連に出張店

▲御客樣▼ ▼煙草屋さん▲ 御存じデスカ 御買ひ下さい お賣り下さい 全國の煙草店にあります 至る所で大好評 今 東京 大阪で飛ぶ如く賣れて……

りん病 急性慢性を問はず博士發見の最新藥配合の治療速なり 七日分一圓 十四日分一圓九十錢 京城黄金町 山田文殊堂藥房 振替京城三二七番

一千反限りの 縞セル 正金代用 金指輪進呈 東京流行縞セルが一反只の一圓九十五錢で買るとは染料や原糸の高き今日嘘のやうだが現に過去五年間呉服類の格別安賣で評判を取た東京日本橋區本石町壹丁目呉服問屋鋼谷商店が自慢の縞セルを前記の馬鹿値で投賣りしつゝあるが日々羽根が生へて飛ぶ大賣れ柄合も地質も一見高價の舶來セルに負ぬ程の上等品でタツタ一圓九十五錢特別上製二圓五十錢と云ふ一風變つた大勉強賣買者は選なりけり目下大賣出しの記念として先着の十八金色を有する金色燦たる不思議金指輪を一反の注文毎に一個宛の無代進呈をなす由因に地方の希望者は同店宛ハガキにて男女別年齢を記し申込は柄合親切に選び代金引替送料も店費で送るとの事





最も信用ある東京三金の靴 長靴 ボックス製 金九圓五拾錢 金六圓也
ボックス革鞘編上 第一號 金貳圓九拾錢 第二號 金參圓九拾錢 第三號 金四圓九拾錢
ボックス革 第一號 金貳圓九拾錢 第二號 金參圓九拾錢 第三號 金四圓九拾錢
ボックス革サンドゴム 第一號 金參圓五拾錢 第二號 金四圓五拾錢 第三號 金五圓五拾錢
右の靴は精選せる材料と熟練なる技術を以て製造し入念に取扱ふ一般御用命に應じ御注文の節は寸法足型を御添へ下され代金引換小包にて送料當方持 東京市下谷區 三金高等靴店

春さきの御家庭に於てヲイシイ御馳走をされるには博多大田屋精製の 純良 醬油 登録商標 特約發賣元 安藤商店
薄口で美味 に限ります 殊に刺味漬物には 天下一品 キツト御家族に喜ばれます

▲一口物 ▲下旬付 ▲拾ひ物 ▲貸間 ▲川柳 同十一日 同十二日 同十三日 同十四日 同十五日 何書何號と明記に限る ▲宛名は京城日報編輯局讀者文藝係

大正六年四月九日（月曜日）（夕刊）（四）　京城日報　第三千四百三十四號

美顔ユーマーをお使ひになつて

右は先頃有力なる婦人雜誌上にて、美顔ユーマー愛用者の方々に對し、ユーマーに就ての經驗又は感想をお尋ね申上げた時寄せられた、非常に多數のお答の中のものであります。愛用者の實際の御經驗を澤山に伺ひ得た事は、本舖の喜ばしさに堪へぬ所でございます。

【十五】鳥取　奈多留麥

私共の樣に日々教壇に立つ身には餘り目立つたお化粧も變で御座います故、毎朝美顔ユーマーを使用致しますが、さうすれば一日中生々とした美しさを保ちます。殊に此頃のやうに寒い時でも日々の通學に少しも皮膚を荒さず、高尚な香は身邊に馥郁として愉快に其日〳〵の務を終へるので御座います。之も皆美顔ユーマーのたまものと深く感謝してゐます。

【十六】北海道　鈴木美津子

私の日課と致しまして最も樂しい事は朝夕洗顔後に美顔ユーマーを使用する事です。其日の氣分は何とも云へません位良い心地がします。此頃は地肌が一層調ひまして活々とした色艶を保てる樣になりましたので、自然色も白くなりまして、今日此頃の荒れ易い時節にさへいさゝかも荒を覺えません。能くお友達の中に「妾顔が荒れて困つて」と云ふ事を耳にしますので私は其度毎に美顔ユーマーをおすゝめして居ります。白粉の溶水などには申迄もありません。

【十七】盛岡　園部靜代

新しく糸をついで又針運ばす私の胸は何か知ら快い氣に張つてゐました何だつけと、糸つぐ前迄思つて居た事を思出さうとしてもどうしても考へつきません。此儘思捨てるのも惜しい樣で考へた時、其時私は思はず微笑みました。私はユーマーの事を思つて居たのでした。全く外の化粧液の香はあまり好かぬ、祖母迄ユーマーは好い香だつて申しました。そつと顔にふれてみますと、使用後未だ日が淺いのですけれど嬉しい程滑かでした。私は針持つ間にも喜を與へて呉れる事を心から謝します。

【十八】米澤　吉澤二葉

私の姉は看護婦で久しく某公爵家に參つて居つたのですが、此間小包で色々贈つて下さつた其中に、日常奥樣の御愛用なさる美顔ユーマーを、奥方樣から頂いたから別けて上ると云つて一瓶下さいました。私は勿體ないやら嬉しいやらで少し宛大切に使ひました。流石高貴の方の御愛用品丈あつて塗りと云ひ艶麗と云ひ香氣と云ひ一点の申分ありませんので、私はそれからユーマーばかり使ふことに致しました全く之に越した化粧液はありません。

【十九】千葉　本宮白百合

それは涼しい夏の夕でした。鄕からいらした從姉のきみ樣を取卷いて、緣臺の上に賑かな談話會が開かれましたすると傍にゐた母樣が「きみさんはホントに美しくなつたこと。それにまあお前の色の黒い事は」と申されました「あら伯母さんが。」とにつこり笑つたきみ樣のお顔は實におきれいでした。私がきみ樣から美顔ユーマーをきいて附け始めたのは其頃からで御ざいます。今では鏡に向つて一人ほゝ笑む程すべ〳〵したきれいな顔になりました

【二〇】茨城　櫻井月草

私は化粧液の撰擇に困りました。實際富今は新聞雜誌あらゆる廣告に白色の何のつて數知れずありますから。草深い土地の者には迷ふのも無理でありません。私はたま〳〵在京の叔母樣より美顔ユーマーを戴き、使つて見て驚きました。品質のよいこと……今迄は世間一般の廣告文と見て居りましたのを悔いると共に、品質確實なる化粧液を見出したのを喜びます！今だに美顔ユーマーを使用せぬ方におすゝめ致します。

【二一】横濱　野毛初子

「お姉樣綺麗よ、自然の美しさだわ。」妹は此頃私の化粧する時きつと申します。丁度お月見の晩でした。東京の叔母樣がいらつしやいまして「此節のは是が東京で一番流行してゐるんだ人といふ人は必ず是を使つてゐるんださうだよ。」と、私に女として最も嬉しい化粧品をお土產に下さいました。其れが今全國に大評判の美顔ユーマーであつたのです。それから以後私は美顔ユーマーを朝夕用ひ、生れつきのやうに美しい華やかな少女となりました

【二二】東京　夢野春都子

「美顔白粉の廣告に僞りがないもの、きつとユーマーだつて。」と信用して使ひ始めてから一年近く、其間特に嬉しく感謝した事が厶います。其れは未だ廣告にも書かれてないやうですが、水變りのした時です。自烈度い程白粉の斑になる時が厶いませう。そんな時には勿論、どんな硬水にもしつくりと合つて自然の美しさになりますから決して困る事は厶いません。これは此冬私が旅から得た貴い經驗です。

【二三】東京　磯部松子

先日伯母樣がお出でになつて美顔ユーマーを下すつて、「これは今評判の化粧液だから使つて御らん。」と言つて下さいました。私は大よろこびで早速使つて見ますと、香りの奥床しい事又白粉の乗り伸びが心のまゝになる等全く驚くばかりでございました。只今では毎日朝夕使つて居りますから、これまで荒れ性の私も今では見ちがへるやうになつたのは御館の美顔ユーマーのお蔭であると深く感謝致して居ります。

【二四】長野　久保田紀久子

それは或夏の夕でした。歸省した從妹から美顔ユーマーを貰ひましたのは。「今度のお土產はこれよ、きつと姉樣のお氣に召すに違ないわ。」とにつこり笑つた可愛らしい口許には輕い誇が浮んで居ました。それ以來私は熱心な愛用者になりました。效は次第にあらはれて、私の望みに望んだ素顔の美は日一日と美しう發揮されて行きます。これも皆學者の御創製なすつた美顔ユーマーのお蔭と心から感謝致して居ります。

【二五】金澤　石森政子

私は早くから白粉は美顔白粉・溶水は美顔水といふやうに使ひつけた故か白粉下にも美顔ユーマーが一番よいと思ひます。第一に匂がよく、艶が出て化粧くづれなどの心配なく、知らぬ間に色白くなつて、面白く愉快に日を送ることが出來ますから、貴女のお顔はなぜ然う艶があつて血色がよいのでせうと人々に言はれる毎に私はユーマーの効ある事を說いて何人にもお勸め致して居ります。

【二六】島根　若林君子

荒れ性で白粉の乗り伸びが悪かつた私は美顔ユーマーを手にしてからはそんな心配が無くなりました。昨日に變る今日のよろこび、鏡の前に坐つては何とも云へぬ嬉しさに一人ほゝゑむのであります。朝と夕は必ずユーマーに美顔白粉を少し溶して附けてゐますが、月立たず自然の白さに附いてユーマー特有の美しい艶が出ます。そして次第に生地まで白くなりました。あゝ美顔ユーマーは「美容の天使」です。

【二七】愛知　小澤光子

私は一家の主婦として亦母として終日忙しく暮して居りますからお化粧などゝ申して仲々ゆつくりとあれもこれもと使つて出來ません故、此頃は朝顔を石鹸で洗つて美顔ユーマーを附け、其上に白色美顔水をつけ粉白粉を一寸刷きますと、五分もかゝらないでそれは誠にきれいに薄化粧が出來ます。又晩餐後など突然主人が散歩に行かうなど申した折にも、例の五分間化粧で致しますと手早く身仕度が出來ます。かく朝ユーマーを附けた日は一日中心さはやかに何事にも頓着なく取りかゝれます。

【二八】愛知　若原淑子

いつか樂しい夏休が參りました。歸省する二三日前のこと、友達から美顔ユーマーの私等に適する事を聞きましたので歸りに早速求めました。八月三日、今日は樂しい故鄕に歸るのです。私はユーマーでお化粧をしました。始めて使ふユーマーの其肌心地のよきこと。家へ歸ると姉は見るなり「淑さんまあ綺麗にお化粧の出來たこと。」と言ひました。其時の若き日の誇、私は永く其れを忘れ得ないでせう。美顔ユーマーを常用する私の肌は、毎も湯上りのやうな色艶なのです。

【二九】四日市　池内きく枝

冬の肌の荒れや夏の日燒には今まで隨分苦勞をしてゐましたが、昨年の暮東京の姉樣から美顔ユーマーの事を聞きましたので、早速試みますと、今までざら〳〵であつた肌が二三日で見違へる程美しく滑かになりました。それから私は熱心なユーマー黨になりました。私は毎朝お湯を使つて美顔ユーマーを丁寧に塗り、其上を輕く摩擦して置きますと、活々した顔色になり、何とも云へぬ快感を覺えます。そして學校へ參りましても愉快に授業を受ける事が出來ます。

【三〇】岐阜　花井夕美子

忘れもせぬ庭のダリヤの咲いた七月一日でありました。それはユーマーで化粧した第一日でありました。隣に菊花を敷いた姿見に私の顔の寫つた時、私は見違ふ程活々と眩やかな美しさにちつと見入りました。花の香漂ふ樂園に限りない喜びを抱いて立つ時、雲間に響く床しい樂の音に、身も心も次第々々に吸行くやうな美しい氣分に捕はれて―私は毎日美顔ユーマーの神秘的な恩澤に浴して長き日を心清々しく愉快に過して居ります。

【三一】彦根　大川奥乃

學生時代は顔が荒れてゐても黒くても別段氣にも留めませんでしたが、卒業後は然うも參りません。併し大變忙しい家庭でございますので彼れや是れやと手間取つたお化粧は出來ません。斯うした中の私は朝夕桃谷臓天舗の美顔ユーマーに對し少なからぬ感謝を致して居ります。それと申すのは一寸朝お湯を使つた後や又湯上り等に之を用ひ、又之で美顔白粉を溶いてお化粧致しますと、私のやうに冬分は荒性の者でも、手早く、態とらしくない、活々したお化粧が出來、一日氣が清々致します。私は斯ういふ自分の經驗から未だ美顔ユーマーを御存知ない方々に、一日も早く此文明的のめぐみに浴されるやうお進め致します。

【三二】京都　奈賀野雪子

私はこんな山際の小學校に奉職致して居ります。「どうせ垢拔など出來よう筈はない。」と斯う諦めてゐました。けれども町へ出て觸るやうな美貌の方や、すれ違つても心持よく思はせる人を見る度に、同性の美を起さずにゐられませんでした。或日ふとユーマーの廣告を見て早速買求めて毎朝洗面後に附けますと、不思議に顔色が晴やかで、氣が爽かで、致授までが心地よく運びます。血のやうなダリヤ咲く此頃は、キメも細く、色も白くなりました。深く御禮申上げます。

【三三】大阪　古川ヲカヘ

あれこれと色々化粧液も使ひましたが餘り思はしくなく、如何にしたら自分の意に適ふ化粧液があるかしらんと思つてゐる時、美顔白粉を求めると其中にユーマーの廣告が出てゐたので、試みに求めて使用しますと、まあ、ほんとに廣告通り、只一度ですつかり氣に入り、今迄塗つてゐた顔も晴やかになり、昨今は一度より二度、二度より三度と鏡に向ふ度美しくなる事が感じます。是偏にユーマーのお蔭と深く感謝します。

【三四】大阪　宮川金子

始終顔が荒れて困つて居りました私は早速此美顔ユーマーを求め、其晩湯上りに附けて寢ました。翌朝顔を洗ひますと、ツル〳〵と手が辷る樣になつて居ります。「おや」と私は驚きました。たつた一度で斯樣に心持が好くなるのですもの。それ以來朝夕缺さず使つて居ります。お蔭で近頃は顔の荒など昔の樣で、それは〳〵色艶も活々として參りました嬉さしに、見る人毎に美顔ユーマーの特効を吹聴して居ります。

【三五】兵庫　長尾しづ子

朝如何に念入に化粧をしても、夕の入浴迄には必ず二度の顔直しをしなければなりません。それ程白粉のノリの悪かつた私も、ユーマーの愛用者になつてから、朝使へば一日中顔色を美しく保つので、未だ一度の顔直しをした事がなく、我ながら見違へる程色艶がよくなりました。「女は白粉と紅は離されぬもの。」と私に毎も仰在る音氣質の祖母は、何處へでも出かけた土產には必ず美顔ユーマーを添へて下さいます。

【三六】兵庫　高島秋草

ありとあらゆる化粧液は使つて見たがいずれも私の皮膚に合なくて、お化粧する度に一人氣をもんでゐましたが、或日お友達からユーマーだつたら大抵の顔に合ふと教はつて直に試して見ました。第一其の何ともいへぬ床しい香が氣に入つて終つて、以後はそればかり永く續けて使用する內、年來の小皺の寄つた、元氣のなかつた顔がいつしか艶々として來るし、白粉のノビも大變好いので、嬉しさの餘り今では皆樣にもお進め致して居ります。

【三七】神戸　野口久紗寶

私は血色が悪いので御化粧をしても引立ちませんので悲觀して居りましたが、人に進められてユーマーを化粧下に使用する事になりましてから白粉のノリもよく、ムラなく附いて手輕に出來る上に、言はれぬ艶を添へて見違へる樣に成りましたので、私は嬉しさの餘り皆樣に進めました處、善い物を教へて下さつたと御禮を言はれました。これも自分を教つて呉れたユーマーの御蔭と喜んで居る次第であります。

【三八】愛媛　安川美津子

私は常にゆつくり化粧する暇がありませんので、毎朝美顔白粉を美顔ユーマーで溶いて附けた。あつさりした手輕なお化粧を致します。これでも一時間も二時間もかゝつて出來上つた態とらしいおつくりよりも、僅の時間で、自然の色の白さのやうに、又顔色まで活々してゐて何ともいへぬよい氣持になります。私は此手輕なお化粧を常に誇らしく思つてゐます。此美顔ユーマのお蔭で、此冬も顔や手の荒れなかつた事を喜んで居ります。

【三九】岡山　藤井美津子

私は生れつき色艶が悪く、其上肌が荒れてゐて、いくら苦心しても思ふ樣にお化粧が出來ませんので、ほんとに情なく思つてゐた時です。姉樣から美顔ユーマーを戴きましたので、私はどんなに喜んで使始めたことでせう。毎朝洗面後にも白粉下にも屹度使つてゐましたので、一日中顔色が活々と、きめも美くなり、何の苦もなくお化粧が出來る樣になりましたから、母も兄も感心して皆美顔ユーマーの愛用者となりました。

【四〇】廣島　加能高子

私は美顔ユーマーの生れ初めからの愛用者で御座います。一番氣に入りました事は附け心地のよい事で御座います。此點はこれ迄試みました化粧品中他に見る事の出來ない所だと思ひました。そして何よりも嬉しいのは、白粉の附きにくい私、特に私の樣な顔の悪い者に此ユーマーで白粉を溶いて塗けますれば、ムラなく氣持よく伸びる事で御座います。外出の時はもう一度其上から擦込んで置きますと長く化粧が保ちます。

【四一】下ノ關　岸名忘勿草

生來色が悪く荒性の私は樣々に手を盡しましても一向効能なく、自分は生涯だと諦めましたが、綺麗な方を見る度に悶ゐて居りました。或日過歸りの美しい人の手籠の中にユーマーの類を見まして力附き使用致しました處、がさ〳〵の顔が急に艶々して、白粉の溶水に致しますと濃淡自由。それで粉がふきません。登校の時一寸つけますと一日艶々として居ます。今年は日燒の心配なく化粧水も致たし。今冬も荒れの心配もなく過しました。嬉しさの餘りこの文にて……。

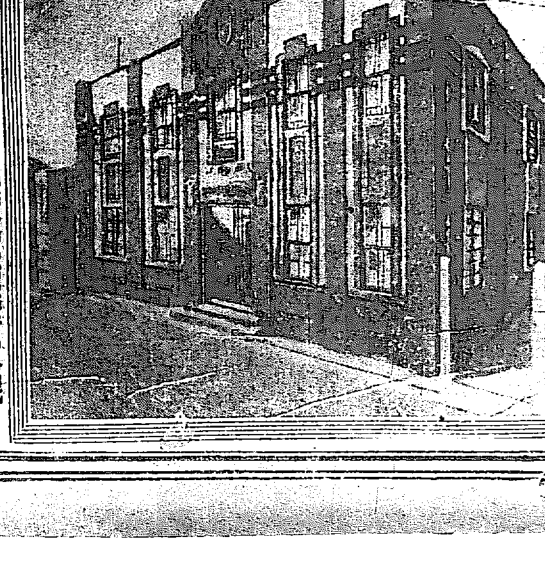
【四二】門司　安部みち子

化粧液もいろ〳〵試みてみましたが、美顔ユーマーの樣に朝使へば一日中美しくて、白粉のとき水にすれば思ふ位になつて、どんな急な時でも僅かの時間に見違へる樣に美しくなるのは他に見附かりません。湯上りに「近頃見違へる樣に綺麗になつたね」と良人から言はれるやうな時は、嬉しくも羞かしくもあり、それにつけてもこんな結構な化粧品を御製造下さつた先生方に厚く感謝致します。

美顔ユーマーは
美顔白粉と共に尊貴の御用命を辱ならうす……

美顔ユーマーを創製した
桃谷研究試驗所

主任　▲藥學士、桃谷幹次郎
技師　▲理學士　西澤勇志智
仝　▲醫學士　米倉昌達
仝　▲千葉藥學士　小磯勝次郎
仝　▲仝　藥學士　齋藤銳助
顧問　▲藥學博士　丹波敬三氏
仝　▲醫學博士　山本淳二氏



【桃谷研究試驗所の外觀】

京城日報

第三版

四月九日（夕刊と合せて八頁）

[illegible]…大臣ストムリノフ大將が…[illegible]…先月の十三日…[illegible]…でかつた之れが執行を命ぜられた委員等は途中同將軍に對する危害を慮…[illegible]…議會に[illegible]前に監視を嚴にしてゐるブレ[illegible]デゼンスキー聯隊の士官…[illegible]…下の兩側に立ち列んで動もすれば委員等を突除けて將軍に危害を加へよに昂つた士殺氣立てる兵士等は廊…[illegible]…

□大將の肩章が附いてゐるので兵士等は再び押寄來り又も一騷動起さうとしたので斯くと察した將…[illegible]…は此騷擾を鎭壓せん事を求め自ら外…[illegible]…さすば暴力に訴へて奪はんずの勢ひ…[illegible]…の程度に依つて割しなければなら…[illegible]…の若し汝等が將軍に危害を加へる…[illegible]…樣な事があれば斬…[illegible]…汝等より斬しなければならぬ…[illegible]…たのでさしも血氣に逸る兵士等も…[illegible]…一切を委員に任せて其場を退…[illegible]…を受けん事を要求しつゝあると…

本紙定價　一ヶ月金五十五錢　一ヶ年…[illegible]
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介

米國海軍の威容

▽主力戰艦隊　米國の現主力艦隊は大西洋艦隊にしてド級戰艦十三隻を基幹とし之を四箇の戰隊に分ち目下は主としてガンタナモ、キユーレブラに據りてカリビアン海の作戰に任じつゝあり左に掲ぐる配備は昨年末の調査によるものなれば今日は多少の相違あるやも知れざれど大體に於て同一なるべく又勢力に於ては毫も異なる所なし

△大西洋艦隊

旗艦ペンシルバニア　十四吋十二　二一節

▲三戰隊第五戰隊（準ド級艦一隻）
（司令官ダン少將）

コンネクチカット	十二吋—四	一八節
ミシガン	十二吋—八	一八·五
サウスカロライナ	同上—同	同上

▲同上第六戰隊（ド級四隻）
（司令官フエッチャー少將）

ニユーヨーク	十四吋—一〇	二一節
アラカエーア	十二吋—一〇	二〇·七
オクラホーマ	十四吋—一〇	二〇·五
テキサス	同上—同	二一節

▲第四艦隊第七戰隊（ド級艦三隻）
（司令官ロジヤー少將）

アーカンサス	十二吋—一二	二〇·五
フロリダ	十二吋—一〇	二〇·七
ユータ	同上—同	同上

▲同上第八戰隊（ド級艦三隻）
（司令官コフマン中將）

ワイオーミン	十二吋—一二	二〇·五
チベーダ	十四吋—一〇	同上
アリゾナ	十四吋—一二	二一節

▽輕奇艦艇の勢力　次に巡洋艦は其數少く實に米海軍の缺陷とする所にしてナップ大佐指揮の下に砲艦と共同策戰をなすのみ然れども驅逐艦隊にありては其數決して少からずアルバート、グリーブ少將の下に三戰隊九分隊を有し同國一流のもの五十一隻を算す

△太平洋主力驅逐艦戰隊
（司令官グリーブス少將）

▲第一戰隊（司令プロクター中佐）
（嚮導艦バンザー）
第一分隊スミス以下五隻
第二分隊ワルケ以下六隻　二九節級

▲第二戰隊（司令プリンゲル中佐）
（嚮導艦テイフイツクス）
第三分隊ヘンリイ以下四隻　三二節級
第四分隊アンメン以下六隻　三一節級

▲第三戰隊（司令プラチス中佐）
（嚮導艦メルビイイ）
第五分隊ヂヤービス以下六隻　二九節級
第六分隊カツシン以下六隻　同上
第七分隊バルチ以下六隻　三三節級
第八分隊チユツカー以下六隻　三三節級
第九分隊テービス以下四隻　同上

以上の如くなるを以て一見其優勢を知るべし次に潜水艇はアルバート、グラント少將率の下に六戰隊に分れ總數二十六隻なり

▽其他の艦艇　次に米國は（一）大西洋艦隊の補助艦隊としてチヨーンフッド大佐の下にド級艦ノースダゴダを始め舊戰艦十七隻（二）太平洋艦隊としてキイリアム、カーバートン提督の下に軍艦八隻（三）驅逐艦隊としてラング中佐の下にミルワウキー以下十隻（四）潜水艇としてホー大尉の下にエッチー七隻（五）太平洋補助艦隊としてラム少將の下に巡洋艦九隻（六）亞細亞艦隊はキンター・ハルター提督の下にブルークリン以下十二隻の軍艦、ニー第二號以下九隻の潜航艇、アバレンダ以下六隻の驅逐艦を有せり其他米國が遠洋策戰の爲めに有する特務船は五十餘隻に達しモニトル、ガンボート亦廿數隻を算す

米國インターナショナル會社（下）

設立の目的及事業

近時公にせる同會社營業報告に依れば會社は其の設立前一年中は一に會社の基礎を鞏固ならしむるを以て第一の方針と爲せり而して會社は米國輸出入貿易の發達、海外に於ける米國の原料及び製品の使用外國に於ける鐵道其の他の建設事業に對し米國の資金及技師の供給最後に米國旗の下に於ける海運力の擴張を米國現下の急務とし會社の事業亦一に之に向て進展せしめざるべからずと爲せり殊に最後の海運業の擴張は自國船舶を以て世界の各所を航行するにあらざれば到底貿易の健全且有效の發達を爲すこと能はざるべきを以てなりとす會社設立以來千九百十六年十二月一日に至る期間中會社に對し投資の申込を爲せるもの實に千二百三十件の多數に達し其の地域は殆んど全世界に亘れり其の内最多數の申込ありたるは南米諸國よりの三百四十七件にして次を米本國よりの三百二十六件とし歐洲よりの二百五十六件之に次ぎ、亞細亞の七十三件、西印度の七十一件、中央亞米利加の四十七件、加奈陀の四十一件、亞米利加の二十九件、墨西哥の二十六件、濠洲の十件『アラスカ』の四件又之に次ぐ更に之を其の事業の種類に依り分類するときは農業、商業、工業、金融、鑛業、公共事業、交通及び運輸業に及ぶ此の千二百三十件中九百十七件は之を謝絕したるも其の他は或は之を引受け又は目下其の採否の採擇中に亙るものなり

會社設立後第一に著手したる事業は『ダブリユー、アル、グレース』商會を買收したること是也次で國際商船會社との間に利益協同の約を結び之を會社の勢力の下に收めたり現在に於ける船腹の不足及び米國に造船業を擴張するの急務は延て會社をしてニユーヨーク、ゼルシー『カムデン』に於ける紐育造船會社の全財産の買收を決せしめ更に其の船業の擴張を立て造船會社は之に必要なる運轉資金及び擴張資金の供給を受くるを得るに至れり之に次ぎ會社の活動すべき方面として最も有望なる露國を選定せり會社は成立後幾何もなく露國の實業家より鐵道、製鋼及び石炭業に關し調査提携の申込を受け近時に至り同國の鐵道の多量の注文を引受けたり其の他露國に於ける會社の著手すべき見込ある事業極めて多く目下考量中に在るもの尠しとせず之に關しては英佛兩國の利益と互に提携するの要あるは言を俟たず會社の活動地域として最も有望なるは支那なり會社成立後支那に於ける大運河の改良及び鐵道の敷設に關し支那政府と借款の引受を商議せり而して此等運輸及び鐵道事業の施行に要する金額は之を支那政府公債として會社に於て之が引受を爲すべきことを決定し既に該契約に基き將來敷設すべき鐵道線路の選定及び調査費として五十萬弗の貸付金を同政府に交付せり以上の外會社の既に著手したる事業は放資、又はウルゲー及び拉典亞米利加に於ける大機械會社、製茶卸賣業者及びユナイテッド果實會社に資金を放下したること是なり會社は設立後僅に一年にして斯の如く廣汎にして且多方面に亙りて知り得べし尚會社は背後に紐育『ナショナル、シチー』銀行及び同系に屬する諸會社の重要なる機關及び富豐なる資力を有す從つて會社の資力の絕大なるは言を俟たずして明也米國インターナショナル會社の前途は洋々として將來世界最大且最重要の金融會社たるに至るは期して俟つべし而して會社が今日迄現に爲し來れる所に依り之を觀るも米國は其の金融史上新時代に入れることを證明せるものにして其の金融上從來の『地方的』より一躍『世界的』の域に進めること顯著と爲り益々此の方面に進みつゝあるを斷言し得べきなり（完）

出發準備完成す

大視察團

拾五日出發

會費僅に壹百圓

廿九日歸著

南北滿洲大視察團の準備全く成り會員も亦今將に豫定數に達せんとす。朝鮮側は貴族縉紳、日本側は實商業家を網羅したる壹百有餘の團員が多の盛居より蹶起朗かなる春の光を浴びつゝ南北滿洲觀光の首途に上ぼるのも僅に一週を剩す而已となりました。古都奉天の名勝古蹟、解氷期下の營口の殷賑。商貨吞吐の雄大なる大連港。北滿の富を集むる長春。大戰亂の背景に大活躍の哈爾賓。猶二週の旅塵を洗ふには湯崗子の山！　五龍背の水！

南北滿洲各地の

大歡迎會

斯の如き歡迎

歡迎會六回　茶話會三回

奉天張將軍公署内に於ける張將軍の歡迎午餐會に始まり奉天總領事館に於ける在留日本官民有志の晩餐會。大連では星ケ浦公園に於ける鮮銀大連支店の歡迎園遊會。大和ホテルに於ける大連日支官民有志の晩餐會。更に滿鐵主催の歡迎午餐會がある。又旅順では都督府民政署より午餐の饗應があります。猶ほ哈爾賓と長春では日本官民有志の茶話會。撫順では滿鐵炭坑々務所よりの茶話會。猶奉天、大石橋向と旅順にて實戰將校の講話があります

斯の如き優待

日報詩壇

○燈下水仙（限韻）　安永　春雨
仙風道骨戴黃冠。滿座寒香夜欲闌。春水一盆鐙一穗。芳根託得一平安。
評曰　詣詞麗而致遠

○春雪（限韻）　西田　白陰
忽見林梢被雪封。滿庭盡是掩春容。梅樹白加白。晴送滿香幽趣濃。
評曰　卽景入詩甚有趣

○春日偶成　內田　六囿
落花啼鳥獨回頭。烟樹烟風事事幽。猶有陰留朧雪。依依楊柳帶春愁。
評曰　北韓春日實境

○送高田小芥東歸　圓山　牧雲
頻頻使我送東陽。儘見吟壇交態微。世上安知宦路險。誰垂一釣下滄磯。
評曰　前半悲痛、後半豪快

緊急廣告

未曾有の大好評を博したる世界の大寫眞

文藝古典劇 カビリア

は毎日連夜滿員札止めの爲め一般の觀客及び京城日報、毎日申報兩社購讀者に御滿足を供する能はざるを遺憾とし茲に早川演藝部は仁川に於て公開の豫定日を繰替へ今九日迄一日間日延べ公開することに致候間再度來らぬ

世界一大寫眞 カビリア

を御見逃がしなき樣必らず定刻前に御來觀あらんことを乞ふ

▲日延べ▼

九日　晝間正午より　夜間六時より　開館

▲購讀者割引券有效▼

有樂館
早川演藝部

ダイヤ入十八金指輪
特價　金二十二圓　金十五圓（送料內地十二錢）
ダイヤ寶石直徑凡一分に光彩燦として
東京日本橋　白木屋吳服店

實業法律
□一般法律問題平易說明解答講義　□國民の實用的法律思想普及　□年極讀者質問隨意迅速解答す
每月一回　一部六錢　一年前金五十錢
四月號（第七十六號）目次
△嫡子と庶子の遺産分配方
▲約手の判決と時效
△賣買骨董の寶買と偽作
▲占有權と所有權の區別
△重婚罪とは何んなものか
▲登記せる抵當權の時效
△信託讓渡と讓渡擔保
▲一般の先取特權說明
△牛馬醫と徴兵免除
▲國家と國居と孰れが可か
△貸借の違約と違約
▲恩給證書と差押
▲債務人の夜逃げと跡始末
（外數十項）　□各地通信支部員募集
東京麹町紀尾井町三　實業法律社　振替東京一六七六六　電話番町四六七

第廿參回新學期開始會員大募集

英語講義錄

英語の必要を朝な夕な痛切に感じつゝも迚も獨習し得べきものに非ずとて之れが研究を斷念せる諸君は本會の最新英語講義錄内容見本を要求して卓越せる新研究法を知り從來の講習法にては成程獨習し得ざりしその底の理由を首肯せよ。內容見本は本新聞名を附記しハガキにて申込め次第直ちに進呈す

英語は須要必要　英語を學べ

大日本國民英語學會

天下第一の自習書
縮刷大歡迎！
芳賀博士閲　小谷氏南條兩先生著
作文講話及文範（第二十版）
書翰文講話及文範（第十三版）
袖珍形となりて携帶至便定價原本の殆んど半額！
特價壹圓四拾錢　正價一圓六十錢　郵稅十二錢
手を取つて教へるが如く痒い處へ手の屆くばかり懇切な自習書。縮刷更に面目を改め、驚くべき人氣を喚起して再版又再版實行底を知らざる盛況也
芳賀博士閲　冨山房編輯局編　現代名家書簡集　特價壹圓五拾錢　郵稅八錢
內容見本進呈（書申込）　東京神田　冨山房

陸軍拂下品
靴下。手套
其他各種
並に諸官衙拂下品多數有之御用命願上候
京城府漢江通　電話長三三六
佐藤古着店

法學博士石坂音四郎先生著
民法研究
第四卷出づ
上製二圓八十五錢　並製金二圓五十錢　內地送料十二錢
本書は根抵當論、先取特權論、債務引受論、契約否定論、要物契約に於ける給付不能と損害賠償、無盡業法批評、華族世襲財産法改正案批評其他の好參考たるは申す迄もなく私法を學ぶ者の好參考書として一卷二卷共に目下訂正中近日出來す。
大正六年三月增補改版
東京　有斐閣　發賣

訂正增補
帝國六法全書
國民必備
本書は本年三月の改正法典たる六法全書として江湖に多大の商評を博せる離脫に網羅して剩すなく今回更に華族世襲財産法、同法施行規則、紙模造取締規則等の法規を加へ其他法律中修正の部分を三百二十餘件を算す。製本堅牢、攜帶至便、眞に唯一の寶典なり。
函入美本全一册　正價金貳圓八拾錢

露國の形勢

▲革命と思想上の影響

英國文豪ウエルス、ベルナルドの兩氏は露國下院議長ロヂアンコ氏に宛て露國今次の革命は西歐各國民の思想上著しき影響を與へ將來歐洲諸國が共和國を構成すべき前兆なりと通告せり（長春特電）

▲地方團體の感謝電報

露國各地方團體より下院議長ロヂアンコ氏宛て這次の革命に就き盡力されたる旨を感謝する電報を送りたるが右電報は四月二日迄に二萬通に達せりと（長春特電）

▲露國假政府承認祝詞

哈爾賓支那道尹は五日北京政府より露國假政府を正式に承認したる旨の電告に接したるを以て道尹は直に東淸鐵道及び露國領事館を訪問し祝詞を述べ兩國の國交益々敦厚ならんことを希望せり（長春特電）

○米宣戰案可決と支那

米國の交戰狀態決議案可決は支那時局の形勢に對し思ひし程の影響を與へず今日迄に之に關して論議を加へたる支那新聞紙は近々二三に過ぎず若し米國の此の決定にして獨支斷交當時に於て行はれたりとせば又新聞界にも非常の影響を與へたるならんも今日にては參戰熱は餘程冷却し居れり新聞紙の多數は最後の決定を爲す以前擧國一致の極めて緊要なるを說き政府は米國の例に倣ひ徐々に事を行ふべしと唱へ居れり（北京特電）

○米對獨交戰正式通告

駐日米國代理大使ホヰーラー氏は七日午後本野外相を官邸に訪ひ米國議會は六日を以て對獨交戰狀態成立せし事を宣言しウヰルソン大統領之を公布せる旨正式に通告せり（東京特電）

○米國の獨逸商船押收

紐育來電＝官憲にては紐育、ボストン、バルチモーア、ニユウロンドン其他の諸港に碇泊中の獨逸商船六十萬噸を押收せり右に對し政府は其の理由を說明して曰く『押收を命令したるは船舶を保護し併て米國の所有と爲すが爲めなり其の將來の使用法に就ては目下審議中なり』と（倫敦電報）

○獨逸狂暴船警戒報道

ニユーポート、ロードアイランド、ニユーポートニユース、ヴアーヂニア諸地よりの報道に依れば沿岸の沖合遙かに獨逸狂暴船を目擊せり諸船舶は其の筋より港を離れざる樣警告せられたりと（紐育電報）

○印度政府入國令發布

從來カルカツタより印度への入國は何等の拘束なかりしが今回印度政府は五日を以て印度入國令を發布し本人の寫眞を添附せる旅券を提示する事となりし旨當地の某所に入電ありたり（大阪特電）

○豪軍再擧計畫奔走

豪軍は昨年の遠征に奉天を衝かんとして果さず蒙地に敗走して以來密かに勢力の挽復を計りつゝありしが今や暖氣加はると共に再擧を計り居るものゝ如く數日來豪軍殘部連は各地に往來し居るより日本憲兵は嚴重取締を爲し居れり（長春特電）

一日五萬人

◇三春の行樂 …浮かる… 四月に入つてから更に激增して四月…一日の如きは…

○全國師團長會議（第二日目）

全國師團長會議第二日は八日午前十時より教育總監部に於て開會一戸總監より訓示あり教育其他に就き協議の後大橋中佐の歐洲戰役に關する講話ありたり（東京特電）

○露貨強氣保合

八日午前中の露貨相場は百八十二圓廿錢を唱へ強氣保合なり（長春特電）

○第二艦隊入港

豫て旅順に入港せる司令長官八代中將の率ゆる第二艦隊旗艦榛名、霧島及び金剛の三艦は七日大連港外に投錨し多數官民の訪問を受け午後より一般市民の參觀を許したり猶八代中將は同日滿鐵讀書會に於て一場の講演を爲せり八日は旗艦榛名にて大連官民主催のアフトホームあり頗る盛會なりき（大連特電）

○北鮮新兵教育

昨冬入營せる初年兵教育狀況に就き羅南步兵七十三聯隊付某高級將校は語る

羅南及び第一線初年兵教育の成績は內地に於ける各隊に比するに敢て優るとも劣らざる好成績を示しつゝあり尤も入營當時より本年一月末に掛けての嚴寒には成績天候に支配され甚だ振はず爲に酷からず氣遣ひ居たるも本年に入りての氣候概して良好なりしと周圍の狀況の然らしむる處なる可し內地にては面會人等の爲めに教育を妨げらるゝ事多く兵士も又接屬の機會每に家事若しくは鄉里の事情に頭腦を惱すのみならず營門を出づれば電車あり人力車ありと云ふ如く總ての狀態軍隊教育の精神と相反するものゝみなるより自然教育の進度意の如くならざるも其點に於ては此地方は全く理想的と云ふ可きなり天候と雖も內地の如く雨雪多からず冬期の嚴寒を除いては何等障害を來すものなし周圍の地勢に於ても內地に多く見る如き都會に接近せる爲隊所在地には適當なる演習場を得難きが羅南方面に於ては然からず周圍の地形天然の好演習場を形成せるを以つて內地にては一日若しくは二日を費して演習地に向ふも當地方にては斯る無駄なる日數を費す要なきは又教育上稗益する處多し殊に於ける演習の如きも防寒の設備完全し居れば何等苦痛とする事なきが如く室內に於ける採暖設備の如きは內地の兵營に到底見難きものあり又防寒具にても東北若しくは北海道方面にありても容易に支給されざる防寒襦袢防寒外套覆面防寒靴等を支給され偏凌ぎ得ざるに於ては毛皮の胴著等を支給され充分耐寒の保溫に支障なければ却て內地に比し動作容易なるも成績に好影響を及ぼす處なる可し（淸津）

○慶北檢穀總高

大正五年度に於ける慶尙北道輸移出改良組合各檢查所穀物檢查總高は玄米二十七萬三千六百二十五石大豆十五萬四千九十一石合計四十二萬七千七百十六石にして是を前年度に比し玄米に於て一萬二千四百十四石大豆に於て六萬四千〇七十八石の增加を示せりなほ檢查上注目すべきは改良種の增加にして卽ち前年度に於ては輸移出高四十八コンマ九パーセント五年度は七十三パーセントに達せり（大邱）

○古海總長巡視

古海總務總長は西鮮地方巡視の爲め八日午前八時二十分南大門驛發列車にて出發せり

○岡野博士等入京

法學博士岡野敬次郎氏一行は九日午前九時南大門驛著列車にて入京すべし

○美濃部總裁歸京

美濃部鮮銀總裁は九日午前九時南大門驛著列車にて歸京すべし

○兩氏送迎宴

京城記者團にては今回豫備編入と爲りて歸東すべき山形少將並に新任警務總監部高等警察課長前田大佐の爲め八日午後七時花月に於て送迎宴を催うしたるが陪賓として大橋高級副官太田大尉齋藤中尉出席し定刻となるや山縣セウルプレス社長の挨拶あり次で山形少將前田大佐の謝辭あり終つて記者團より山形少將に對し記念品として銅製の新聞を贈呈し書畫帖へ各自の俳句詩等を物し後宴に移り主客十二分の歡を盡して散會せしは十時過ぎなりし

○商品陳列館觀覽人員

商品陳列館本年三月中の觀覽者は開館日數二十六日に對し內地人三千二百五十八人鮮人八千二百六十三外國人九十五總計一萬一千六百十六人にして一日平均四百四十七人弱の割合を示せりと

○安東縣特信

▲本年の流筏 本年は三月末より急激に暖氣を催し上流伐木作業地に於ける運材路を融解せる爲め採木公司及び民間業者共に運材に多少の障害を來せりとの消息なるを以て本年度の流筏は一般の豫想高たる六千萬才に達すること困難なる可し▲安東公園 安東神社境內の空地を利用して小公園的の施設を爲す事に決定し民團及び管理會にて設計を了し數日前より工事に着手せるが本年は北側の一半を完成する筈▲櫻樹寄附 村田採木公司理事長は安東市街の風致を添ゆる爲め今春櫻樹大木百本を寄附し之を安東神社、商品陳列館、公會堂及び各寺院等に植付くる由▲馬市臺分所 採木公司にては來月五日頃馬市臺分所を開設し流筏檢查の準備に取掛る由

人事消息

▲平井榮氏（南滿社員）八日夜退京 ▲早川昇作氏（朝鮮銀行）八日夜入京天眞樓へ

南言北語

露帝退位當時の光景は電報に依り傳へられたが、最近露國新聞の傳ふる所を見ると此歷史的の悲慘なる舞臺が宛として眼前に展開せらるゝの趣がある▲臨時政府委員は先づ鞠躬如として御前に進み『陛下よ、御熟考あらせられ、神に祈り給へ、而して御退位に署名あらせ給へ』と申上げると▲俛首して露都に於ける騷擾を聞召された陛下は此時お頭を擡げさせられ▲男めて委員等の顏を見守らせ、淋しき笑みを浮べて『朕は最早熟考せり、而して決意せり』とてミハエル太公に讓位の旨を宣まふ▲委員達も之は全く豫期せざる所であつたから、一應他室に退て審議を重ね、御退位取極書を作る決議をなし▲更めて御前に進み餘り大きくない一葉の紙にタイプライターにて認められた御退位書に御署名を請ふた▲該退位書にミハエル太公の誓約までを御自署あるやう申上げたに對しては、陛下は之を拒ませられ▲只『誓約を破らず』との句を挿入するとの御諚があつて▲離れて別室で御書き入れ相成り、正に御署名あらせられんとするや▲『諸氏よ、何事も成就せりとは事實なりや、尙ほ搖り返しが來る憂ひなきか』と仰せられた▲委員より斷じて舊政府の復活を許さずと誓言するを俟つて御署名あらせられ▲委員の一人の御慰めの言葉に對しては只少しく肩を動かされたのみ、一言の御答へもなかつたとある▲嗚呼何たる悲慘事だらう近世史上の最大悲劇ではあるまいか……

●本日 公文附錄 朝鮮總督府官報附錄

支那遍歷 中島生

漢口に著す

楊子江岸に近づくに從ひ平野遠く連なる。一面菁莖を敷けるが如く、豆入寸馬の狀態也。水利灌漑の便極めて多き樣に認めらる。十三日午後三時漢口に著す。唯見る、楊子江は濁流滔々として、何と名狀すべきや、之を許するに偉大なりと云ふの外辭なく、小生も此の大江には無條件にて兜を脫ぎ申候。三井物產支店の斡旋にて既に定められたる旅館松延家に入る。塵衣を改めて先づ總領事館を訪ひ、其より三井物產、正金、臺灣兩銀行、日淸汽船各支店を歷訪し各支店長より懇切なる指教を仰ぐを得たるは甚だ幸に御座候。此の度の旅行、豫め洞庭湖湘江の見物を期したり。然るに此方面への船便は十四日に非ざれば次は十八日なり。次便まで待つ餘裕なく、卽ち十四日の船と決定し、夜半日淸汽船會社の碼頭より湘江丸に乘込み申候。

長江を溯る

三月十四日眼覺むれば、身は湘江丸の船室床上に橫る。船は既に漢口を發して長江を溯りつゝあり。江と謂ふも、恰かも海の如く森茫として濁水滔々たり。風波あり、雨さへも加はれども、船は悠々として進む。空長く水潤く、山は平野に隨つて盡き一極目涯なし。午後には空霽れ風も亦收まる。兩岸の柳色煙るが如く芳草萋々、春意澤國に滿てり。船長栗川氏頗る懇切に、船橋より余が觀線を導きつゝ、長江の風物を語ること甚だ詳密なり。夜九時頃赤壁を過ぐ。此れは蘇東坡で有名なる赤壁に非ずして、三國の古戰場たる赤壁也。東坡の赤壁は別に漢口より下流に在り。夜色沈々として、所謂赤壁なるもの、唯だ黑く江水を壓して長く岸に橫はるを見るのみ。殘月淡く照らし、波光暗影相照らす所、是れ曹操が周瑜に敗れたるの跡と思へば、鬼哭啾々たるの感あり。

洞庭より湘水

三月十五日の朝船は洞庭湖上に在り岳州は夢中に過ぎ、有名なる君山も遙か後方に去れり。洞庭湖と云へば海の如きものと想察しなりしが、船は一條の狹き水路を通るのみにて一面の洲汀なり。是れは目下減水季節中にて、湖上の有樣は、曾て蘇峰先生が七十八日遊記に申されたる如く『瀟冬春初水涸るゝの節は洞庭原の如し』只だ處々に溜水あるのみにして湖上一面原野に化し』居る也。水路數條、隔つるに洲渚あり。水上には民船幾千となく帆を揚げて下る。洲汀遙かに天と接するの邊に帆影微かに數知れぬ鴻雁は、遠くより望めば萌ゆるが如き綠草の間に、幾萬となく胡麻を散らしたる如く群れ遊べり。笛聲湖上の靜寂を破れば、一齊に飛んで、雲の彼方に去る。蘆林潭といふ處にて湖は漸く盡き、船は左方に轉じて湘水に入る。兩岸近く迫り、丘岡あり、田園あり、白堊の人家點々として、菜花滿開し、宛から故國の風光と相似たり。此夜九時長沙に著す。三井物產の百溪、伊勢田、金山の三氏の來訪を受け少時談話を交へたる後、船中に眠る。

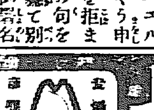
長沙より湘潭

十六日、午前上陸して長沙の市街を瞥見致し候。此地湖南の省城にて、人口五十萬も有すと云ふ。街路は石を舖き、家屋櫛比し、肩摩轂擊の雜閙を極め居り候。日本人は二百人許り在留せる由。我が湘江丸は正午長沙を去りて更に湘水を溯り、湘潭に向ふ。沿岸の風景は愈々日本に近似せり。午後四時、栗川船長と共に上陸して湘潭の市街を見る。此地は古來有名の貿易場にて、人口三十萬に及ぶと云ふ。街衢甚だ繁閙なり

京日案內

普通五十錢一回前金 番外一回前金（匿名一圓每に增し）
▲申込後中止の節は前金返戻せず ▲六回以上の御申込は特に割引 ▲御照會は返信附にあらざれば回答せず ▲御申込の節は必ず數字の番號御記入を乞ふ

●理髮職人入用の店舖は紹介有たし 京城若草町五 川田金次郎 933
●東京仕込の者に候 十一番地中尾藤太方
●男女有給勸誘員至急募集 京城本町二丁目唐川吳服店橫丁 大日本信託會社取扱所 934
●融通 月收の御方へ極秘迅速簡易 立特御報伺又は御來談 京城大和町三の三二（柄澤前）也木屋 790
●古本敎科書高價買入 ▲是非御試賣を乞ふ 電話二四八四番 文山群書堂 792
見習店員入用 小學卒業生市內に確實なる身元保證人二名要す（夜學の設備あり）京城本町二丁目 釘本商店 932
年金恩給退隱料立替即時 證書保管 並 水鉛多少不問高價買入 京城吉野町一丁半上る 俵屋 714
移轉 ▲山田流琴曲教授 園田松葉 京城本町二丁目釘本金物店前橫町右側一軒目 779
恩給年金立替 低利長期即時 短期無保險 京城南大門外舊御成町 京義線沙里院 西鮮支店 山口屋 791
鐵工募集 仕上製罐工 センバン 成丈素人の方を望む 京城岡崎町 中根工場 913
恩給年金立替 利子格安 即時取引 短期無保險 京城若草町一〇（金光教裏手）電話二三九一番 國江商會 903


ちの茶 內用 清壽丸 外用 清壽劑 兩劑を併用すれば面白い程能く効く 內用五十錢一圓 外用同價 本舖 名古屋京町 瀧川長太郎 全國到る處の藥店に販賣す

八木田博士鑑定方 島田博士御鑑查 アナタの胃病にはマーゲン 強胃消化錠 ＝本劑の特色＝ 二博士鑑定の本マーゲンは其處方頗る新式胃病藥にして其効果は根本的に胃の機能を盛んにし消化を佳くし食慾を催し胃弱を治し著しく胃を爽快にす 大阪市東區上本町五丁目 田畑保藥房

地方御注文は特に便宜迅速御送付可致候 和洋金物一式 佐藤半次郎商店 京城本町三丁目

活動寫眞專門雜誌 活動之世界 女優特別號 ▲愛讀者大會並に批評文募集 本誌獨特の六大計畫 ▲各國女優盛衰記十五頁 學生諸君に寄贈 懸賞募集 京城本町 活動之世界社

販賣廣告 今般左記之處に開業仕候に就ては市內は云ふに及ばず何れの地方と雖も直に御發送可仕候間何卒御用命御付被下度此段御願申上候 齒科材料並に機械販賣 陶齒製造 地方は代金引替を以て直に郵送可仕候 エム商會 會主 宮地醇造 朝鮮京城本町三ノ八四（商業銀行本町支店前入る）取次電話 一五九七番

四月號新音譜全部著 蓄音譜は定價の五割引 桃太郎印音譜は一枚金廿錢 器械は一台金十五圓より 目錄進呈 運賃荷造代實費申受 京城本町二丁目二九 日本蓄音器商會 電話一二八三番 振替京城六八四番

資本金參百萬圓 當銀行ハ貯金、貸金、爲替等ノ一般銀行業務ヲ確實親切に取扱申候 明治三十八年設立 株式會社漢城銀行 京城府南大門通一丁目十四番地 長 男爵 李允用 專務取締役 韓相龍 電話 二六四六番 二三九番 振替京城一八二〇五番 支店所在地 水原、平壤、大田、開城 出張所所在地 南大門、鍾路、東幕

外科 內科 一般花柳病科 一般皮膚病科 普通及隔離病室完備 診察夜九時迄 島崎病院 京城旭町一丁目（本通り左に入る）電話二十三六

…つたくなきだに景氣の良い今年の春…する列車に依つて日に五萬乃至六萬の人…しい新潮に立つて居る四月は普通の日…探るために出掛るのだが、これから花が咲いて遊く吉野、初瀬の櫻が綻…で居るとのことだが今日此頃でも既…

ほ名勝地温泉行汽車等などをのべつに吞吐して居るそれが此の…でも乘降客五萬總收入一萬六七千圓

◇臨時列車を設ける豫定…するので時に由ては是等…の

◇申込を拒絶しなければ…買收人から云つても東洋一の

◇文明的設備を有し譲…

親愛なる日本人!!

イルクウツクから莫斯科まで なつかしい故郷を後に戰線へ

西比利亞のバイカル湖のほとりイルクウツク市を露都行きの急行列車で出發する。車中には三箇月の休暇を貰つて懐かしい西比利亞の故郷へ歸つた兵士もあつた。兵士は是から

◎歐露の戰線へ 向ふのである、イルクウツク市からオムスクまで軌道は複線である。毎週一回イルクウツク市を出る列車は郵便旅客合せて三列車、この他一週一回最大急行も西に向つて走る、イルクウツクから露都までは最大急行で四日間、普通の急行で七日間、郵便列車で八日間、旅客列車で十三日間、さすがに露西亞の旅である、窓外の風光は總て大曠野と森林帯

◎西に行く程温 かくなる 汽車がだん〳〵西に走てエニセイ、オビ兩大河の上流に來かゝると小河が非常に多くなる、此のあたり驛に大きな鮭を見る、しかも長さ約五尺重さ一布度（日本の約卅七斤）といふ驚くべき大鮭である、鯽は長さ二尺四五寸重量四分の三布度（日本の目方で約十八斤）のものもある、これ等の巨大な河魚はすべて此あたりの

◎河流や湖沼 から漁るとのことであつた、急行列車の裡は電燈が明るく夜間の讀書には頗る便利、車中の露人は總て物珍らし氣にのぞきこみ「親愛なる日本人よ！」と手を出す汽車は今クラスノヤルスク驛を通る、オムスクに來た、此處に來る迄はオビ河の上流で素晴らしい廣い大曠野だ、人家も尠ない、併しオムスクは人口二十萬、日本人は三十餘名在留して居る、オムスクを出てから暫くして汽車は歐亞國境の

◎クルガレ驛を 過ぎた、これからはモウ歐羅巴である、チエリヤービンスク驛から南歐羅巴露西亞のオデッサ、ガリシヤ方面へ行く者は汽車を乘りかへる、ウラル山脈は歐露へ入るの關門、沿線の丘岡多くは松樹が密生して風光良く西比利亞の殺風景なるに比すれば極樂に來たかの觀がある、ウラル山から出るウラルダイヤモンドはエカテリンブルグを中央市場とし此のあたりから澤山に出る其の價額は頗る多くて値段も廉い、露西亞の露都莫斯科へは西走二晝夜の後ち安著する……

◆奬忠壇の道開き 漢陽のほころび初めた奬忠壇へは此のごろ六十名ばかりの土工の人夫がエンヤラヤのエンヤラサーで道開き、本月中には立派な二間幅の道路が南山の城壁まで開通する。道は眞紅のお花見道路。奬忠壇入口の西四軒町付近から城壁まで五百七十間の道路である。城壁から向ふは漢江々畔に出る漢芝面、これから比此の道づたひに南山の絶頂から漢陽公園に通り抜けることも出來る。勿論自動車も差支ない。此の頃道開きの人達は々のいやうな春の遲日を石斫りや土持ちに忙がしい。道の左右は松やら小流れやら岩蔭やらで格好な公園、これからは南山行きが樂になる　寫眞は奬忠壇奥新設のそば道開きの實況

民間飛行家 從軍許可 露國航空隊へ

民間飛行家都築鐵三郎氏は露國航空隊へ從軍を許され露軍第二軍司令部附を命ぜられたるを以て來る十日門司發の臺中丸にて大連經由露都に向ふ由（大阪特電）

大連の市街と公園に植樹 多數の植樹を蒐む

大連土木出張所の倉塚技師が洋行中に市街の美觀に密接の關係ある公園及び行道樹に多大の注意を拂つて研究して歸つた結果大連市の公園と行道樹が

▼今後數年間に 漸次改善されて現時の單調を一掃するに至るべきが如し市街の美觀は主として建築物の美麗壯嚴によるも又行道樹及び公園によるものにして兩々相俟ちて完全を期すべきものなり外國の公園は庭園式と森林式との二大別ありてなるべく多數の樹種を蒐集し行道樹に於ても

▼各街毎に樹種 を異にし努めて單調に陷るを避け且無意識の中に自然に對する趣味と研究心の養成に努めつゝある日本の公園は從來の庭園より漸次發達したる關係上梅櫻等一時の觀賞に適するもの若くは松類にして種類極めて少し往々大連の如きは殆ど「アカシヤ」一點張なるが如何にして此の單調を避け

▼市民の慰樂に 備ふべきかは當局者の多年苦心せし處なれば三萬五千坪の假植圃を設けて各樹種の苗木養成を爲し行道樹及び各廣場公園の樹種改良に著手すべく市外沙河口農事試驗場附近下何子に土地を選擇し愈々本年より實行することとなれり其の樹種は楓、檜、鈴木、槐、しんじゆ、杜松、梧桐、ねぐんど、其の他にして總數九十四種類に上り本年度の苗木二萬五千本は既に到著し夫々移植をなしつゝあるが今年中大廣場に植栽せらるゝものは約二千本なるべしと（大連）

◇神前結婚 醫學士三浦末吉氏（三十二）は京城中學校長柴崎鐵吉氏夫妻の媒妁により國分李王職次官令姪國分久美枝孃（廿二）と縁談成り四月八日午後五時南山京城神社の神前に於て莊嚴の典を擧げ同六時京城ホテルに多數の紳士淑女を招きて盛んなる披露の宴を設けたるが新郎は昨年京城地方法院判事書記兼通譯生として在職中東京に於て醫師試驗に合格し朝鮮語に巧みなる青年紳士にして新婦は京城高等女學校卒業の才媛なり

◎炭燒男の慘死 四月二日頃全南務安郡清溪面道音里炭燒小屋より出火し居合せたる三名中李鍾燮は逃げ場を失ひ終に燒死し居るを發見したり

我が憲兵射殺さる 山東省周村驛にて、犯人は革命黨員か

既報の如く六日山東省周村驛に於て革命黨の逃走者と覺しき支那人三名互に格鬪し一名は邦人橋口某の庭園に逃げ込み他の二名は之を追跡して互に發砲したり當時巡察中の我憲兵上等兵某は此の砲聲を耳にしたるを以て現場に駈け付けたるに彼等は不法にも憲兵に發砲して之れを射殺せり此の急報に接し我が憲兵隊にては直に憲兵を出動せしめ一名の犯人を現場にて銃殺したるも他の二名は逃走せり＝共防著電＝（東京特電）

◎重大犯人捕はる 佐賀縣佐賀郡兵庫村江服商田中德一（三九）は八日小倉市に於て捕縛せられ福岡警察署より阿部檢事正出張取調中なるが同人は某事件に關する重大犯人なりと（大阪特電）

◎二兇賊の逮捕 全南咸平郡食知面會亭里任良彥（四八）平陵面丑洞任致彥（三三）の兩名は共謀し大正三年三月羅州郡良谷面同里李雕憲方に侵入して金品を強奪したるを手初めに其後本年三月中旬迄滿四年間に羅州、咸平、光州の三郡に亙り合計十二箇所に於て强窃盜傷害等を働きゐたるを兩名共此程羅州憲兵派遣所の手に逮捕され取調べの上檢事局へ送られたり

◎奈良丸歡迎さる ホノルヽにて興行す 布哇よりの情報によれば吉田奈良丸はホノルヽにて興行せしに從來蓄音機にのみ依りて聞き居たりし同地の人々は其の肉聲の豫想外に美はしきに悩殺され人氣甚だ盛なり（大阪特電）

◎隱城丸坐洲 船體乘客無事

朝鮮郵船會社元山雄基間定期航路汽船隱城丸（三七〇噸）は七日午前十一時濃霧の爲め獨津附近にて坐洲したるを以て七日夕刻江原丸は清津より救助に向ひ目下引下し作業中なるが船體乘客共に無事にして引下しの見込充分なり（清津特電）

◎持餘された女

全南長興郡邑内料亭大正樓事大橋松次郎は約半年前長崎縣北松浦郡濱ノ浦村生れの佐野榮子（二四）を酌婦に雇入れたるも同人に固質の病氣ある事に心付かず爲めに其筋より營業許可を與へられず半歲の久しき病氣の女を抱へて其處置に困難し居る折柄幸ひにも高興郡邑內旅亭松原虎五郎より同人雇入の交渉を受けたるより健康診斷書其他一件書類と共に同人を引渡したるに高興郡公醫診斷の結果…

◇男の子を産むには 粗食して働けばよい

食物が人間の出生率に及ぼす影響を調べて見ると榮養物の乏しい所では男子の出生率が多く榮養物に富む所では男子の出産が少ない獨逸のサクセンで千八百五十七年から以降三年間に於て農夫の收穫が減じたので

◈男子の出産率が増加 した。隣國で飢饉があると男子が多く生れる又都會と田舍と比較すると田舍の方が男子の出産が多い。これ即ち都會人は肉食をなし田舍人の粗食に比して著しい贅澤をなすからだ。獨逸で首府伯林が男子の出産が最も少なく田舍に行くに從つて男が多く生れる蓋し人は男子が多い、富家には女の子が多いこれも又確たる事實である歐洲統計の示す處では饑饉で食物の不足を來せば婚姻の數が減少する從つて出産率が低下する

◈出産率の低下と共に 男子の出産が增加する然るに翌年で食糧が多くなると婚姻の數と出産とが增して來る同時に女子の出産率が增加する さらに時候別で云へば寒い時よりも暑い時の方が胎妊が多い そして寒い時の胎妊は割合に男が多い以上の事實を綜合して見ると男の子は…女の子は…男の子を得んとせば粗食すべしである

◎カピリア日延 九日一日限り 優待券は有効

本紙讀者優待のために破格の大割引を爲し六日初日を出せる以來非常なる喝采を博し開場三日間にて晝夜共滿員つゞきにて京城活動界に於ける記錄破りの多數入場者を見たるは到底一般の希望を滿たす能はざるところから仁川に於ける公開の豫定日を繰り替へ九日一日を特に日延べし晝夜二回開場する事となれり隨つて本紙讀者に配布せる優待券は當日有効に通用すべし

世界一大寫眞 カピリア 愈本日限り 有樂館

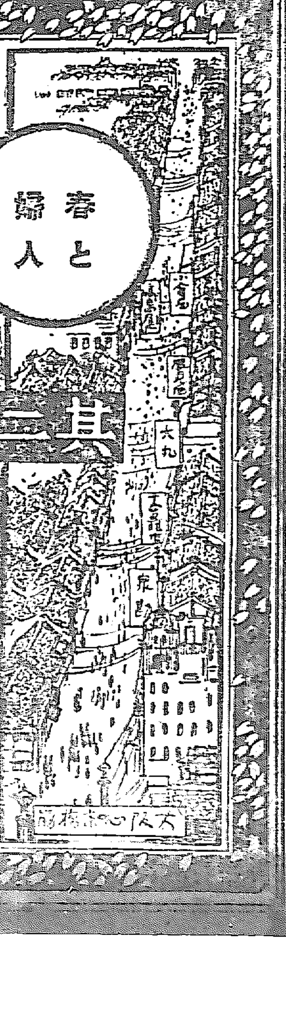
◎合鍵で竊盜 慶北迎日郡浦項面竹山洞崔福壽（一九）は三月三十日夜同洞鄭鳳植方に合鍵を以て忍び込み現金二百十圓を竊取し自動車にて大邱に逃走したる形跡あるより浦項憲兵分遣所の手配に依り過程大邱市中を徘徊中を大邱憲兵分遣所の手に逮捕されし身柄は浦項に押送され取調べの上檢事局へ送らる

◎釜山デー運動會 八日釜山鎭にて催されたる釜山デー大運動會は未曾有の盛況にて會場には群集數萬人雲集せり（釜山特電）

◎胸部を蹴つて 京畿道長湍郡津內面白蓮里李昌錄（三七）は三月二十日午後七時頃前夜煙管を置き忘れたる同里李致先（三六）方に至り土足の儘踏み込みて煙管を請求したるに致先は土足にて上るは不埒なりと咎め立て途に兩名は格鬪を初め致先は昌錄の胸部を四回蹴りたる爲め死亡するに至り致先は目下長湍憲兵分遣所に引致取調べ中

◎金堤の宵火事 全北金堤普通學校前紺屋韓奏方より四月一日午後六時頃發火したるが金堤署長以下非番巡査まで出動し消防組も時を移さず駈けつけて活動し藁屋建二戶半燒にて消止むるを得たり此時屋上にて必死と消防に努め居たる理髮業西岡喜太郎は靴をはき居たる爲め葺きたての藁屋根に足をすべらし屋上より墜落し人事不省に陷りたるが公醫の應急手當にて漸く蘇生するに至れり出火の原因は温突焚口より延燒したるものなりと

◎暴風警報（四月八日午後九時發）▲低氣壓位置渤海灣北部▲示度七百五十耗▲進行方向東▲警戒區域咸鏡北道咸鏡南道北部沿岸



春と婦人 其二

化粧品店主曰く 御婦人はよく御存です この春＝レート白粉＝が こういふ評判で一番よく賣れます

大阪で有名な化粧品店の主人が、感心しての談に

◎御婦人は＝ほんとにゑらい＝

私共は、化粧品が商業ですから、年百年中これを取扱つて居りますが、さてドレが、ほんとに良いか悪いかといふ事は、科學的に試驗もした事がないので、正直なところ解りませんが却つて、お客樣＝御婦人＝の方は、毎日の御經驗でよく知つて居られます。實際、日常に爲さるお化粧、これは御婦人の體儀であり生命である丈け、その日常の御經驗から得られた智識ほど、恐ろしいものは御座いません。

◎移氣なは＝最初のうちだけ＝

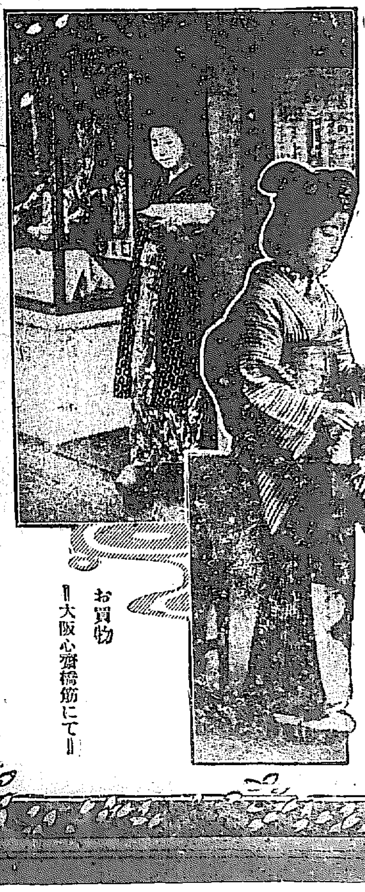
今は廣告の世の中で、一寸、變つた廣告が出ますと、人目を惹きます。それも化粧品には殊に多く御座いますから、廣告によつて、買つて見やうとお出でになる方も中々多くムいます。これは廣告に浮された移氣＝とでも申しませうか然し廣告と實際が一致して居るなら兎も角もそうでなければ、それもほんの一時だけで、使つて見て、よいといふ經驗がなければ乾度、二度とお求めには參られません。

◎なる程と＝感心致しました＝

ですから、お客樣のお買上げの品によつて「これは良質な」などと合點するやうな次第で、當節なぞ＝無論評判＝がよいのは前からですが＝レート白粉＝が馬鹿によく賣れます。それも以前は煉白粉が主でしたが此頃は、水白粉、粉白粉と平均に賣れる上にクレームレートが附いて賣れます。別に不思議でもないのでせうが、よく御贔負下さる、其大家の奥樣に、レートは怎うよいのですか、と化粧品屋の主人が野暮臭い質問を致しましたら、大變笑はれた上、一々御說明して下さいましたが、それを聞いて＝ナール程＝と、感心してしまひました。

◎高貴方が＝お召になるはづ＝

レート白粉の質は他品と全然で違ひ、白さに品があつて決してお化粧臭れせぬそうです。それに附り伸びがよいからお化粧が自由自在な上に、一日附けて居ても、翌日になつて居ても白さがくずます洗ひ落してからの生地が滑かで美しくしう、後の後まで美容と衛生に適つて居るこいわれましたがなく、こんな事は私共の經驗にはない事で、高貴の方々がお召料となり、御婦人達の御愛用なさるのは當然だと今更ながらレートの評判に驚いて居るのでムいます。



お買物＝大阪心齋橋筋にて＝

怒濤の月

百三十　小林蹴月作　武内桂舟畫

兩手の野心『廿五』の三

「は、はア、村山と云ふ男から、左樣な電話が來たのか？何れ今日になつたら、何とか言ふて來るぢやらうとは思つとつたが、袖さん、お前は彼の怪我を爲た發犯者然たる男と一面識あると云ふ事ぢやから、談判方は全部お前に一任したいもんぢやの。」

向島の間違ひ…と云ふのは問ふまでもなく、幸三郎が男爵の自動車に轢き倒された彼の一件なのである。幸三郎の怪我は、幸ひにも右脚の腰の骨に少しく罅裂があつた丈の事で歩行には困難であるが、その以外には左したる影響がなかつたので、前夜來淺草の樂山堂病院に送り込まれて、兎も角も應急の手當を爲て貰つた結果、苦痛も忘れ、醉ひも醒めて漸く人心地が復いて見ると、幸三郎は流石に自分自身の粗暴非常識なる前夜の暴動に呆れざるを得なかつたのである。併し村山が附いて居つた爲めに何から何まで一切の世話を爲て呉れたので、萬事思つたよりも都合好くは運んだやうなもの丶、差當り困りきるのは、例に依て金問題であつた。村山が今電話で問ひ合はせて、男爵邸へ乘込んで來やうと云ふのも、畢竟する所、その事に就いての談判であらうとは、世事に長けた男爵の頭に直と分つた。

「成程、そりや我がお引受け致した方が、反つて物事に角が立たないで宜しいかも知れませんが……それでは御前、先方から村山とか云ふ人の出て參らない前に、此方から多少の見舞物でも携へて容子を聞ぎに行つた方が、好都合では御座いませんでせうか。」

「左樣にもの、先ずれば人を制すぢや。然うしたら反つて、此方の厚意も屆く譯ぢやからの、では袖さん、お前の考へ通りに計つて貰ひたいもんぢやの、但し、今日は自動車は止めて餘り人目に立たんやうに俥で行くが宜しい。」

「ほんに左樣で御座いますわね。女一人が自働車などで參りますのは、何だか物々しく見られてゐる御座いませう。」

一昨年の夏であるが、前の夫の桑原と一緒に日光へ遊んだ砌、華嚴の瀑布の附近で、幸三郎の辭雪に出洒つた事のある袖子は、必ずしも戀の浮れのと云ふのではないが只何となく一種の同情心を、淺からぬ親の心を以て幸三郎を見て居たのは事實であつた。それが偶然にも昨夜に於る八百松のいきさつとなり、更に急轉して自働車轢き倒しの事件に遭遇したのであるから自然縁なき他人を憐憫したのとは違つて、袖子一個の心裡には、男爵にも村山にも、將た叶の過失を仕出來したる運轉手の塚本にも測り知る事の能ない氣の毒さを感じて居たのである。男爵の手前さへなければ、その場で直に、出來る丈の介抱もし、心付けも爲てやりたかつたのであるが、折が折なので、無理に怺へて口さへも開かずに居たのである。と、思ひがけなくも、男爵の方から進んで、一切の談判を引受けよとの命令であつたから、袖子は、内心渡りに船の喜びを以て、それを快諾した。早速身粧ひを整へて幸三郎の見舞に出かけたのは、何の彼のと云つても、もう午後の四時頃であつた。

と、其處へ植木屋の八太郎が、再び通用口の方から庭を廻はつて、案内もなくつか〳〵と入つて來たのである。男爵は、敏くもそれを認めて内から聲を掛けられると、八太郎は例の如く、縁端に頭を下げつゝ、

「御前樣、御安心下さいまし。仰せの通り絹代さんの事は、一切淨玄寺の御住職にお頼ひして參りまして御座います。」

「然うか、そりや御苦勞ぢやつたのう。して、本人の絹代は、別に變つた容子も見ねんやうかの。」

「つい、最初の内は、お寺へ行くんだと申しましたら、何とか彼とか駄々らしい事を言つて居ましたが、愈々お寺の庫裏へ連れ込んで見ますと、がらりと人間が違つたやうな穩かな顔色に變つて、加之に御住職と顔を合はせるが早いか、去年の末とかに歿なつた父親の命日に當るからと言つて、頻りと佛樣の前へ連れて行つて呉れろやうと法衣の袖へ縋り頼んで居るんです。側に居た私までが、…共々感心して居たやうな譯なんで若い娘ツ子に似合はねえこツたと…御座いますが、御前樣、彼の絹代さんと云ふ娘ツ子は、彼りや事に依ると觀音樣か何かの化身かも知れませんよ。」と、八太郎は、獨り極めの獨合點で、のべつに絹代の事を褒め立てゝ報じた。

花柳病 皮膚病 須古醫院 京城府永樂町「商品陳列舘迎坂の上」 電話二一〇二番

□女議員の政見

モンタナ州から米國代議院議員に選出せられたジャンネット、ランキン孃は二月末女議員として始めて紐育に顔を現はしたのでその政見を聞くべく同地の新聞記者連が孃の寓居たるレイドローといふ夫人の宅を訪れた『臨時議會が召集されたら出席しますか』と問ふと『まだ其事に就いては何とも考へて居ません自らは重に共和黨の好意に依つて當選したのでありますが共首領達の御指圖に從はねばなねと云ふ必要もありませんから』では御出席になると假定して若し[illegible]が提出されたら

●[illegible]された[illegible]の事件

撤収された事は既に電報に見ねてゐ[illegible]や兵卒の知る所となつた、そして愈々[illegible]うとするので委員は互ひに手と手を[illegible]を示した、[illegible]の不穩な形勢を看取し[illegible]□公明な裁判[illegible]も無効となり[illegible]し幸ひに事なきを得た其後將軍は[illegible]

新刊紹介

●金鵄詞三笑莊　何平
犬見知り春風に尾振り寄ろ○温突の三角棚の金文字○鶴舖展げつゝ櫻餅の暖きかな○草餅すゝめられ日南に堅てへる○線路の丘から野焼はじまれる○此の驛で又た筆買ふ春日あびつゝ

▲日本電氣事業發達史（前篇）『加藤木重教著』 電氣業の先驅者として知られたる著者が明治七年身を電氣界に投じて以來四十餘年間親しく目睹したる所を綴りし遞信省發行大日本帝國電信沿革史及同省通信局發行電話事業二十五年小史等に電氣事業關係者の談話を纏めたもの(にして本篇)は(?)…[illegible]…（四六版約九百頁二圓五十錢京城南金六町六電友社）

▲新日本（四月大附錄號）卷頭先つ大限伯(?)の『所謂史論』永井主筆の『日本人の長州か長州人の日本か』高田早苗博士の『案公將來主義の末路』井上教授の文化と犯罪』藤田博士の『勝な経濟戰』其作博士の『南洋と大陸發展の關係』富士川博士の『幼年勞働者論』等堂々數十頁に亘る代表的長論文を掲げたる外、目下の總選擧期に際して何人も必讀の要ある『如何なる候補者を選ぶべきか』（數十大家）文藝附錄には現代閨秀作家の粋を網羅して田村俊子、尾島菊子、與謝野晶子、素木しづ子、岡田八千代、水野仙子、長谷川時雨、日向きむ子、生田喜世、三宅博士夫人、國木田治子諸家(の)優雅なる創作を滿載し雜代劇作界の三大家中村吉藏、佐藤紅綠、池田大伍の諸氏が空前の苦心に成れる三脚本を共上に加へたり殊に大杉榮氏の『アメリカ征服』は…[illegible]…

▲朝鮮及滿洲（十週年記念號）内容甚だ充實せり即長谷川總督の『朝鮮『釋尾旭邦』朝鮮の將來と日本國民の覺悟』…[illegible]…『山本博士』『藤井博士』…[illegible]…（三百六十頁本號限り六十錢東京丸之内、内手町一の五具社）

▲黒潮（春季特別增大號）社說總選擧の目標…[illegible]…（四十錢京城旭町二朝鮮雜誌社）

▲新家庭（四月號）卷首には花見衣、色紙の書き方等の石版畫オフセット版及び名流家庭の離縁の實例…[illegible]…『下田歌子』…等の外季節向料理數種を滿載し…[illegible]…（東京有樂町…[illegible]）

白さの異ふ點に於て新發見の ホーカー白粉

他に類がなくノリとノビとの優れて好い

東京中の白粉の投票に當選第一等を得ました

●自然らしい白さにつく
●ノリノビが一等好い
●肌の營養劑を含む
●ツク力が強く化粧崩れがしない
●洗つた後まで白くなる
●肌アレ日ヤケを防ぐ
●匂ひ豊かに艶麗さを増す

定價 一瓶二十五錢　送料 内地無料　滿鮮廿錢

最寄の店に品切の節は振替又は三錢切手代用にて直接本舖宛御注文下さい

本舖 東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店 電話神田 特長二一二・長一四〇・一五六 振替東京一五六一

○ミツワ椿油

椿の實を特に内地に取寄せて、皮膜を去り、冷壓法を以て搾取したる、新鮮純良にして、毛髮の衞生に適し、色艶を麗しくする……

ミツワ椿油は製造法を改良して、冷壓法で強力なる水壓機を用ひ、少しも熱を加へずに搾取した新鮮純良な椿油で、而も此ミツワ椿油を使つてゐると『理想的滲透性不乾性油』と云つて毛髮に滲込む力が強いから、毛髮の發育を助け且つ色黒く艶を麗はしくし、毛髮と空氣と接觸ることが少く、從つて空氣が毛髮に接觸る結果、頭垢と云つて、毛髮の黒い色素が段々に減り、赤毛や白毛に早く成り易い憂を除き、凝つたり臭氣を發する等のことも無く何時も艶々しい濡羽色で、裂毛、折毛などの憂は決してないのである。

小壜入 大壜入 定價 …[illegible]

○三百番香水

贅澤で、經濟で、而して最も優良な 三百番香水

ヴアヰオレット……（すみれ）
ローズ……（ばら）
リリー……（ゆり）
ムゲット……（花の名）
ミモサ……（花の名）
ブーケー……（花たば）

◎三百番香水定價
（上記六種の内なれば何れの香ひにても均一）
小壜入 金五拾錢
中壜入 金壹圓五拾錢
大壜入 金貳圓五拾錢

◎三百番香水は優雅な香で、長い時間馨を保つ六種の香を發賣いたしました。更に追々色々な種類を發賣致します。
◎三百番香水は一壜每に小壜の見本を添へてありますから、お好に合ふものをお召しになられる便利な香水であります。 御晷

（三百番香水現品寫眞圖）

ミツワ石鹼 ミツワ家庭藥 規那鐵葡萄酒 肝油ドロップス 御園化粧品 發賣元

東京市日本橋區橘町四丁目 藥劑、小間物問屋 ○丸見屋商店 電話 特長 浪花…[illegible] 電信略號 ○ミヤ 振替東京七一〇番

太田胃散 胃病良藥
○飲過ぎ食過ぎに妙なり
本舖 東京吳服町 太田信義藥房
全國到る處の藥店に販賣す

最新刊

書名	著者	價
●大字典	上田萬年外四名	特五、五〇
◎和漢大辭林	郁文舍編	特一、三〇
◎最近の南洋	井上清	一、四〇
◎新編肥料學全書	吉村清尚	三、〇〇
●一家經濟生活法	加藤美侖	一、三〇
●所有土地の整理と賣買	松本順吉	一、二〇
◎第一卷 潛水艇と潛水戰	伊藤長捨	一、六〇
◎修養新讀本	加藤咄堂	一、二〇
◎臨時選詳解	源七郎	一、一〇
◎手紙書の書き方	宮野秀道	一、一〇
●醫話 一夕話	朝鮮醫事新報社	九〇
●用兒博士講演集	江本茂吉	四〇
◎安全生活	松本亮	八〇
●古人に學べ	菅原臨風	一、四〇
◎禪のはらわた	常保時保	八〇
◎漱石警句集	百山人	八〇
◎哲人高山樗牛	藤田西湖	一、〇〇
◎お入	雨田山花袋	四〇
●新居浩	小舟兼合	一、四〇

京城本町一丁目 電話六八・六五六番 振替京城二五七三番 大阪屋號書店

金泉醴泉間自動車時間

金泉織居自動車支部 金泉電話四八番

大邱浦項間自動車時間 大塚農場自動車所 大邱出張部 電話一一七番

日本郵船仁川出帆
大連行 太沽(天津)牛莊行
○和泉丸 四月廿一日正午出帆
三河丸 四月十二日正午出帆
操砂丸 四月 日正午出帆
仁川海岸町一丁目 回漕店

尼崎汽船仁川出帆
群山、木浦、釜山、下關、神戶、大阪行
○秀吉丸 四月八日後四時出帆
○大有丸 四月十四日後四時出帆
○君が代丸 四月十七日後四時出帆
○神代丸 四月十五日後四時出帆
仁川海岸通二丁目 電話五十九番 高杉回漕部

共同汽船仁川出帆
向波 芝罘、大連行
伏見丸 四月六日午後入港 四月八日正午出帆
本町四丁目(電話一七三番) 野口商會
仁川代理店 田口回漕部
元山代理店 …[illegible]
京城取次店 河村運送店

大阪商船仁川出帆
○群山、木浦、釜山、門司、神戶、大阪行
×甜山丸 四月十五日
×信濃川丸 四月廿五日後五時出帆
天智丸 四月廿二日
×木浦、釜山、門司、神戶、大阪行
信乃川丸 四月十一日正午出帆
○木浦、釜山、廣島、…[illegible]
安東丸 四月十四日後二時出帆
×安東丸 五月二日
○群山、釜山、橫濱行
湖州丸 四月十五日後二時出帆
澗州丸 四月九日
○鎭南浦、大連行
安東丸 四月九日後二時出帆
安東丸 四月廿七日
大連直航
湖州丸 四月九日 正午出帆
湖州丸 四月廿六日
○西湖津經由城津、清津行
宮島丸 四月廿九日後十二時出帆
清津行
宮島丸 四月十一日後十二時出帆
上、羽、釜山、濟州、…
香北丸 四月十五日前六時出帆

御注意 …[illegible]…
切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 電話二二〇番
切符發賣所 …[illegible]… 京城支店
切符發賣所 …[illegible]… 開豊旅館

汽船釜山出帆廣告
○和歌浦丸 四月十五日後五時出帆
門司、神戶、大阪行
○立神丸 四月廿六日後五時出帆
元山、清津、浦鹽行
○和歌浦丸 四月廿五日後十時出帆
○立神丸 四月十四日後四時出帆
元山、西湖、新浦、城津、清津行
○第三琴平丸 四月 日後六時出帆
門司、宇品、神戶、大阪行
○第三琴平丸 四月 日後六時出帆
佐須奈、嚴原、壹岐、博多行
○天草丸 毎月二日九日十四日廿一日廿六日午後十時出帆
釜山港埋立新町 本船取扱店 大池回漕部

朝鮮郵船出帆
本社 京城南大門通 電話…[illegible]
○江原丸 四月廿二日
○京城丸 四月十五日
○黃海丸 四月十九日
○成鏡丸 四月十日 釜山發
○穩城丸 四月十四日
○昌平丸 四月十一日
○鏡城丸 四月 元山發
○昌平丸 四月 日 元山發
○咸鏡丸 四月十日 釜山發
○江陵丸 毎日 浦項發
○三江丸 四月十日 釜山發
○海州丸 ○玉浦丸 ○慶興丸 毎日 釜山發
○平壤丸 四月十二日 元山發
○天草丸 四月十一日 木浦發
○慶興丸 四月九日 木浦發
○慶興丸 四月十三日 木浦發
○公州丸 四月八日 木浦發
○江原丸 四月 日 仁川發
○麗水丸 四月十二日 仁川發
○晉州丸 四月八日 仁川發
○宗信丸 四月九日 仁川發
○全南丸 ○陽明丸 毎日午前 仁川發